花とゆめCOMICS

玄椿

くろつばき

河惣益巳

7



花とゆめCOMICS

玄椿（くろつばき）

7

河惣益巳

花とゆめCOMICS

玄椿

くろつばき

第7巻

河惣益巳





この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。

目次

玄椿―花嫁御寮―……5
玄椿―初花―……47
玄椿―匂花―……95
玄椿―咲也花―……145

金襴緞子の帯
締めながら

花嫁御寮は
なぜ泣くのだろう



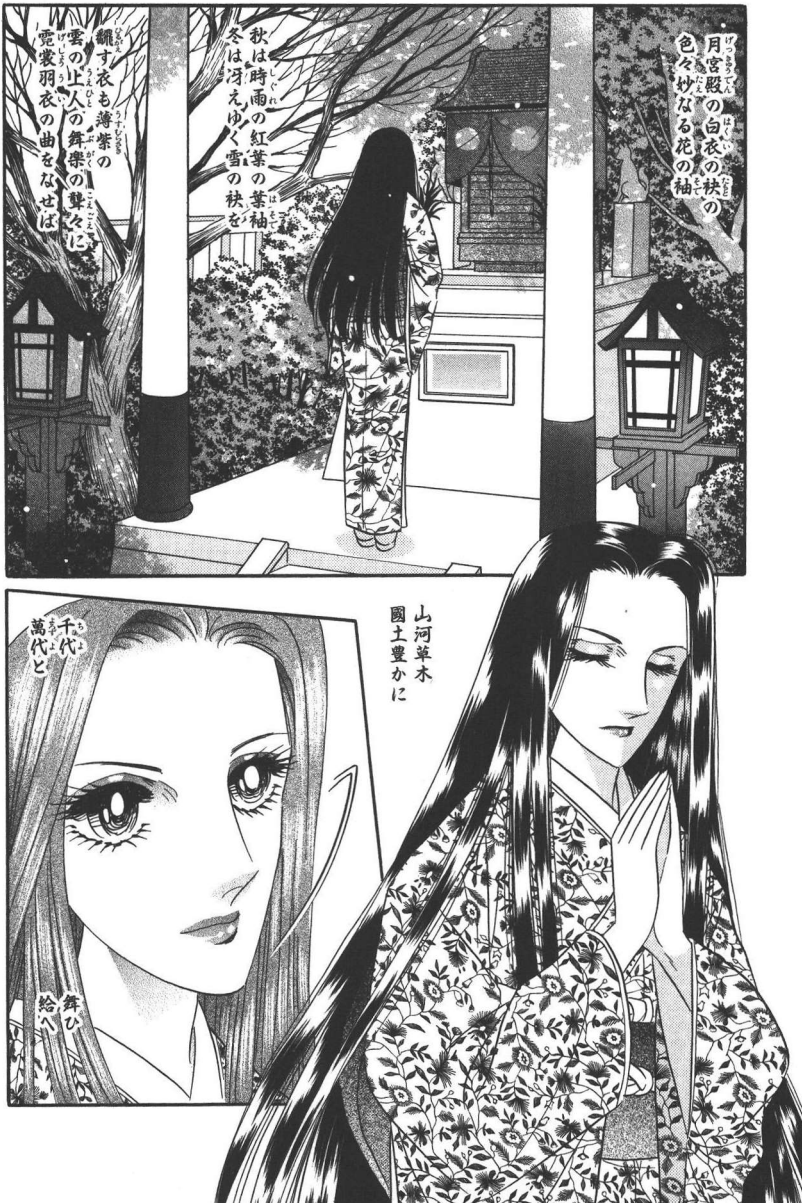
―花嫁御寮―

月宮殿の
白衣の袂

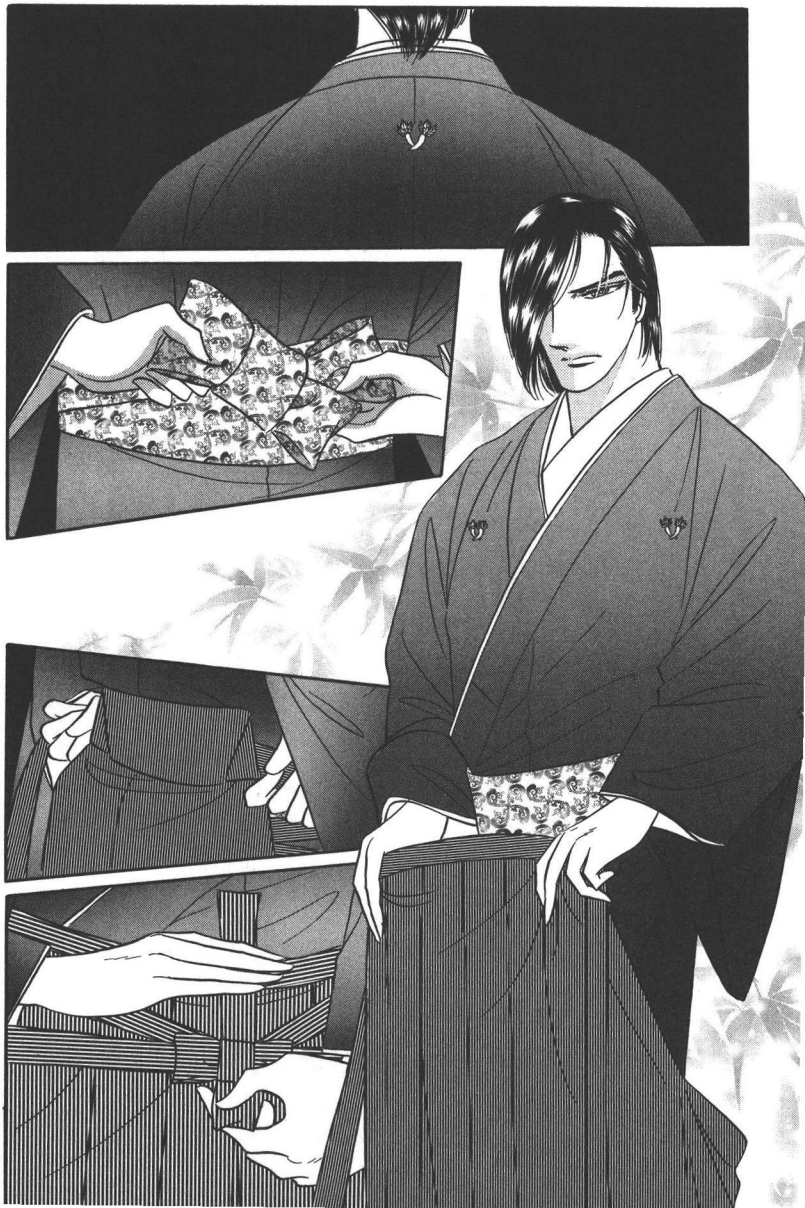
―花嫁御寮(はなよめごりょう)―






月宮殿の白衣の袂の
色々妙なる花の袖
秋は時雨の紅葉の葉袖
冬は冴えゆく雪の袂を
飄す衣も薄紫の
雲の上人の舞楽の舞々に
霓裳羽衣の曲をなせば
山河草木
國土豊かに
千代
萬代と
舞ひ
給へ


胡蝶ちゃん！
何してはるのや？
こないな所で
乙女はん
姉はん
髪結いはん来はったえ
はようお風呂にお入り
…大明神はんにお参りしとったんか？
ヘェ
今日恵兄はんと結婚しますゆう報告と
これからも宜しゅうにてご挨拶を



「花嫁御寮」ＢＧＭ集

〜金襴緞子（きんらんどんす）の〜
童謡「花嫁人形（はなよめにんぎょう）」

〜月宮殿（げっきゅうでん）の〜
謡曲「鶴亀（つるかめ）」

〜庭（にわ）の砂（いさご）は〜
謡曲「鶴亀」

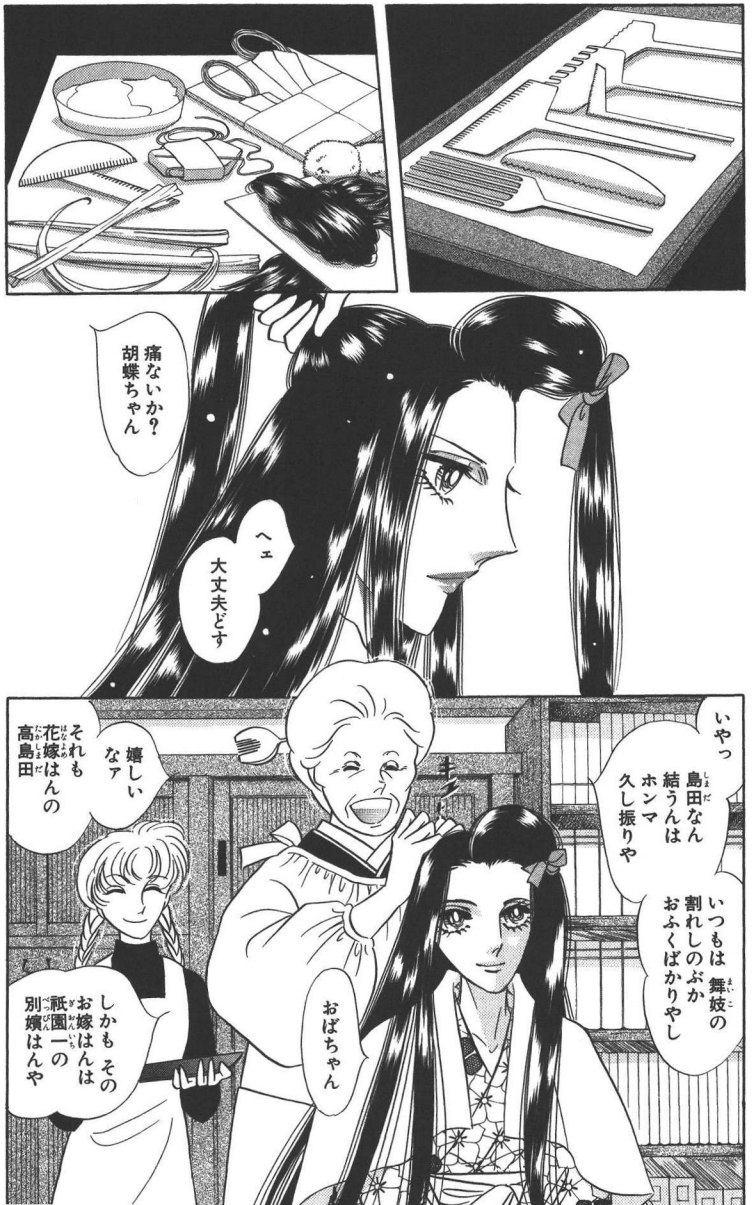
八雲立（やくもた）つ
和歌

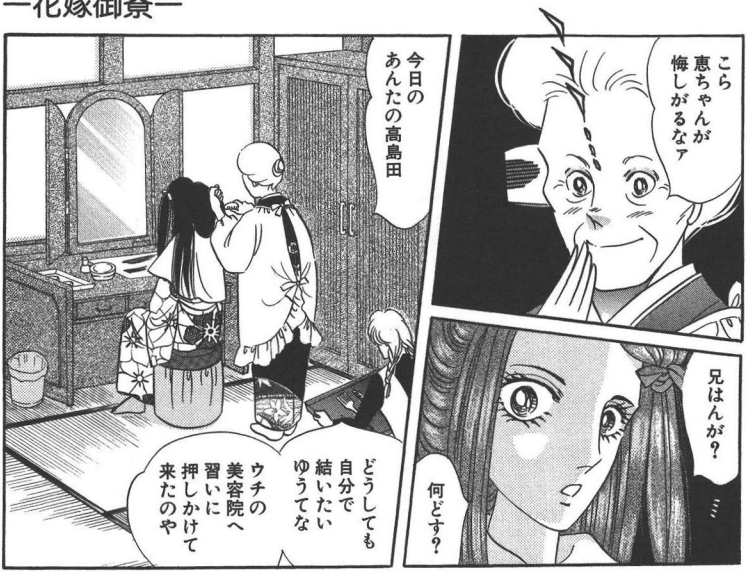
〜高砂（たかさご）や〜
謡曲「高砂（たかさご）」

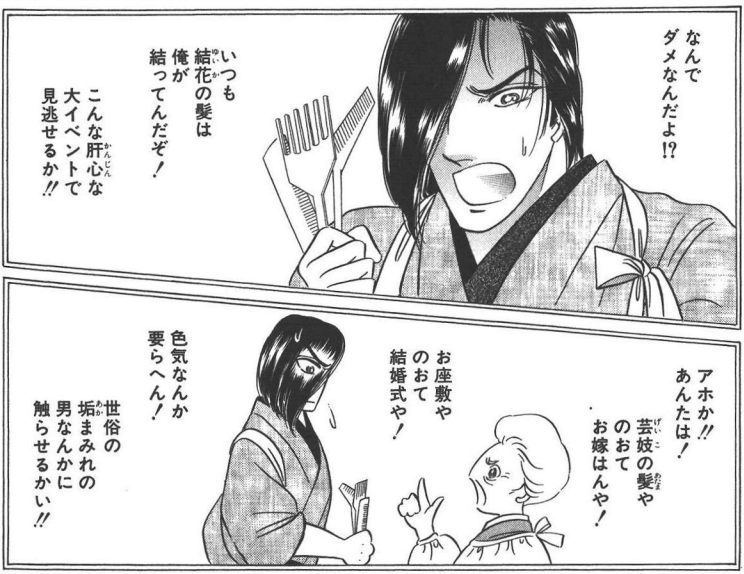
江戸時代の町方では、縁起を担ぎ、結婚式には〝出汐（いでしお）〟を〝入汐（いりしお）〟〝遠く〟を〝近く〟と歌詞を換えて唄ったという。

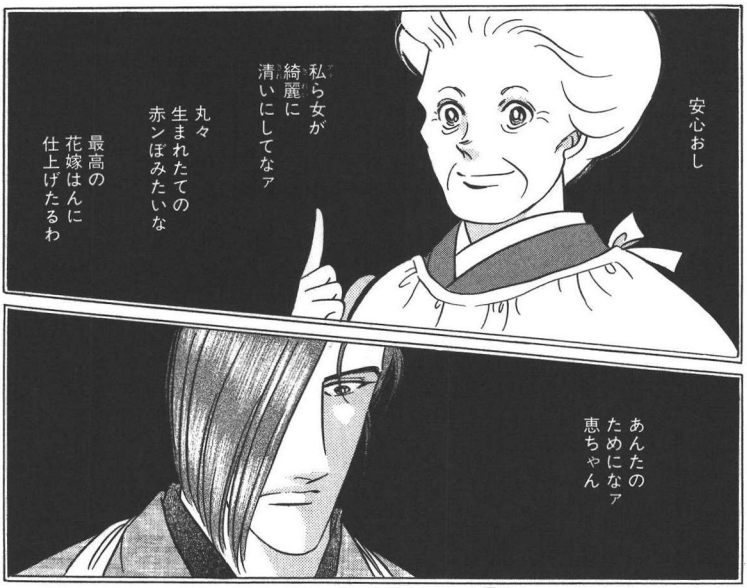
〜四海波（しかいなみ）〜
謡曲「高砂（たかさご）」

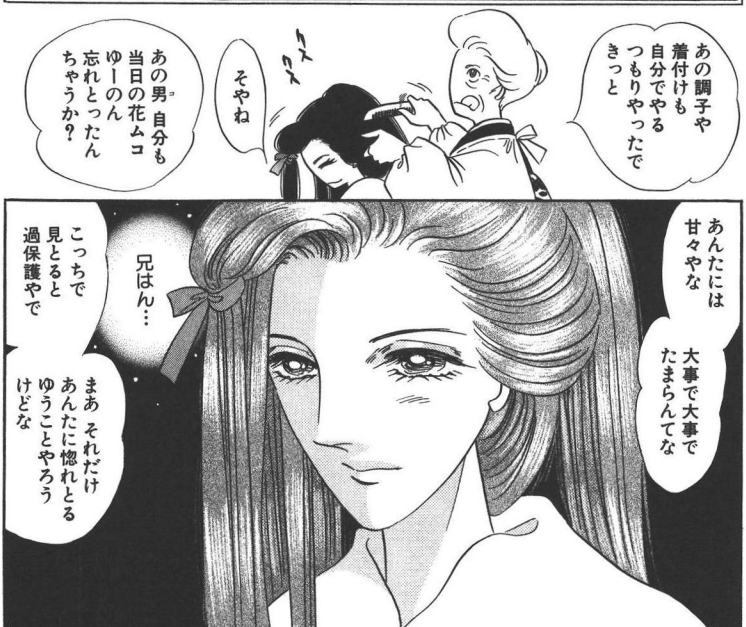



痛ないか？
胡蝶ちゃん
ヘェ
大丈夫どす
いやっ
島田なん
結うんは
ホンマ
久し振りや
いつもは舞妓の
割れしのぶか
おふくばかりやし
おばちゃん
嬉しいなァ
それも
花嫁はんの
高島田
しかも その
お嫁はんは
祇園一の
別嬪はんや


こら恵ちゃんが悔しがるなァ
今日のあんたの高島田
兄はんが？
何どす？
どうしても自分で結いたいゆうてなウチの美容院へ習いに押しかけて来たのや


なんでダメなんだよ!?
いつも結花の髪は俺が結ってんだぞ！
こんな肝心な大イベントで見逃せるか!!
アホか!!あんたは！芸妓の髪やのおてお嫁はんや！
お座敷やのおて結婚式や！
色気なんか要らへん！
世俗の垢まみれの男なんかに触らせるかい!!


安心おし
私ら女が
綺麗に
清いにしてなァ
丸々
生まれたての
赤ンぼみたいな
最高の
花嫁はんに
仕上げたるわ
あんたの
ためになァ
恵ちゃん


あの調子や
着付けも
自分でやる
つもりやったで
きっと
クスクス
そやね
あの男も自分も
当日の花ムコ
ゆーのん
忘れとったん
ちゃうか？
あんたには
甘々やな
大事で大事で
たまらんてな
兄はん…
こっちで
見とると
過保護やで
まあ それだけ
あんたに惚れとる
ゆうことやろう
けどな

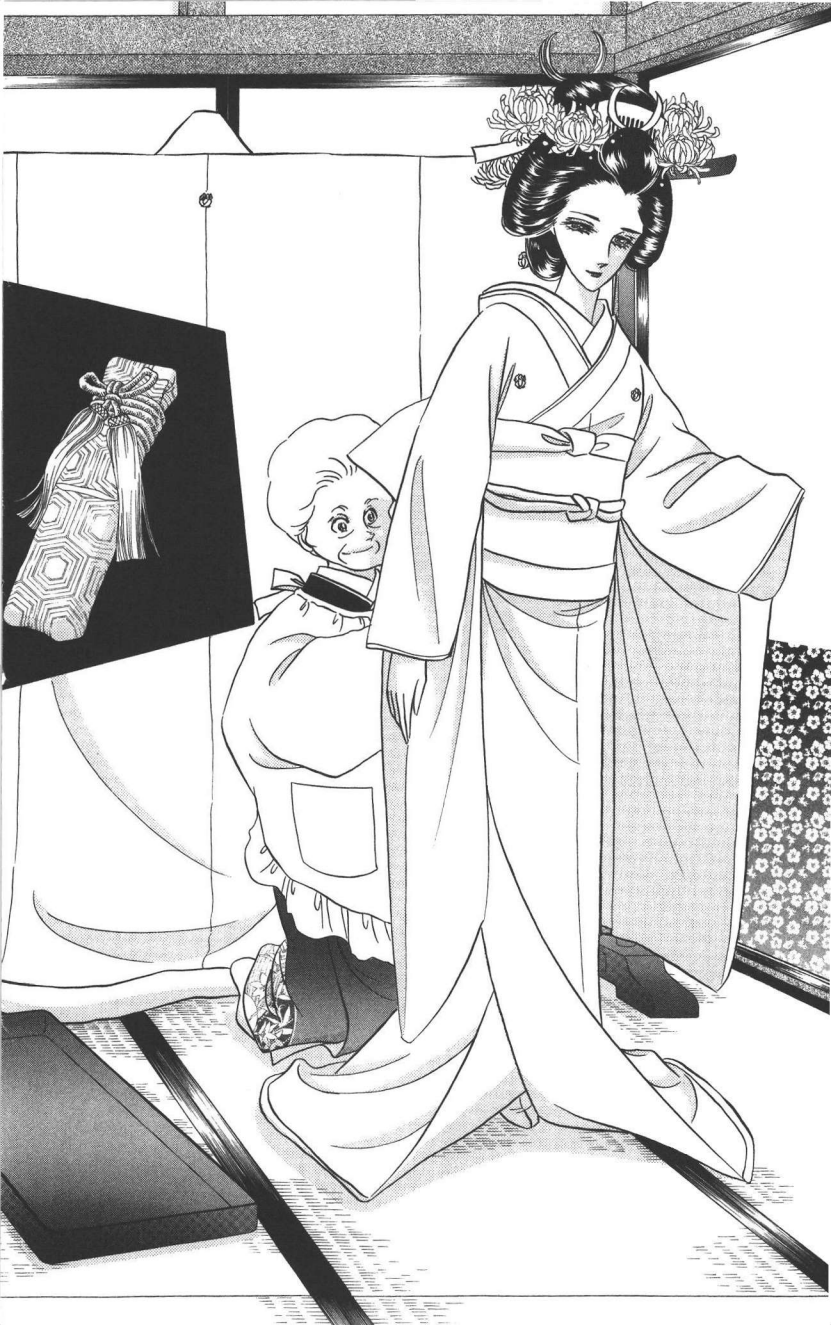

……
ご免下さーい
おはよーございまーす


本日は
お日柄も
良く～
ム～
誠に
おめでとう
ございます
～～
……
おまえか
周一
役者が台詞の
棒読みなんて
恥ずかしいから
やめろ
何
言ってんの
!?
僕が心を
込めてなんて
できる訳
ないでしょ！
貴方と胡蝶の
結婚式なんて
ブチ壊して
やりたいよ
！
も――っ!!
わめいて
ないで
まあ
上がれ


…なんか
ずい分
静かだね
恵さん
誰も
いないの？
ああ
式場の
八坂神社の方へ
直接集まる
コトに
なってる
式の後の
披露宴の仕度は
すんでるし
おはよう
仙三さん
あ
これは
おいでやす
虹之助はん
いてくれるのは
式の間の
留守番の人だ
今日は
おめでとう
ございます
それより
ねェ
恵さん
胡蝶は
どこで仕度
してるの？
美容院？
式場？
俺以外の
奴には
できる
くせに…
ああ
背戸の
夏世先輩の
家でだ
男は
仕上がるまで
立入禁止だ
そうだ


はい！できた
わーい


みんな
今日の大振袖
新調して
もらったの？
胡蝶さん
お姐さんの
お式に出る
お衣裳と
ヘェ
センセ
私らの
水揚げの
お祝いに
よく
似合ってる
わよ
おおきに
～～～～♡
お姐さんの
お仕度
もう
終ったかなァ
女将
さーん
ハナエ
おばちゃーん
お姐
さーん






ひゃあ
お姐さん
きれいっ
ホロ
ホロ
胡蝶
ちゃん……
ホンマ
すごーいっ
胡蝶
ちゃん…
胡蝶…
乙女はん姉はん…
私(わて)が代わりに
見るんは
もったいないわ
見せたかった
なァ
あんたの
その姿を
あんたの
お母はん…
相模(さがみ)はん
姐(ねえ)はんに
きれいや
で
ホンマに
きれいや

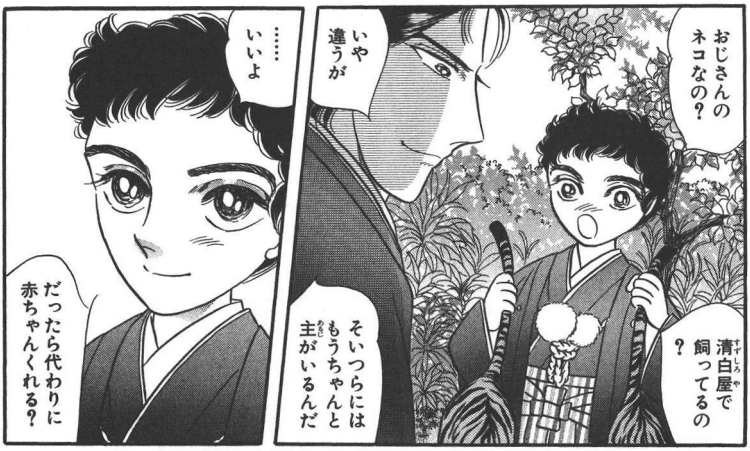

前の女将はんかて
あんたと恵ちゃんとのこと どんなに喜んだはるか…
女将はん…
……
表に俥が来たわよ
ほな行こか
お仲人さんもみえたから
そろそろ出ないと
へェ

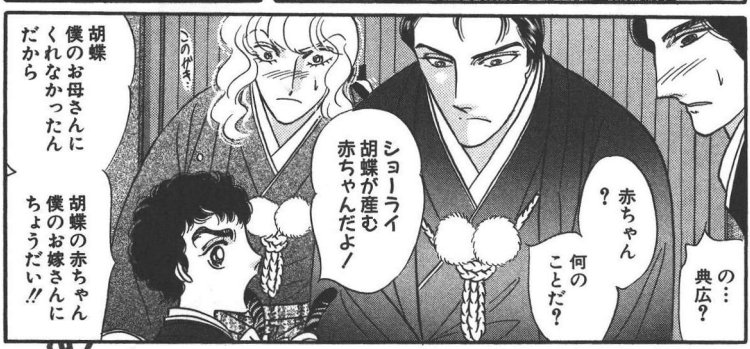

恵慈
そろそろ時間だぞ
式場の方へ行こう
真広
胡蝶達ももう出るらしいから
式場へも別々に行くの？
ああ
結花は人力車で祇園を一巡りしてゆくから


日頃世話になってる祇園の人々に
挨拶代わりの顔見世だ
えーっ!?
おめでとおございます
おめでとお
だったら僕もそっちへ行けばよかった
…今からでも追いかけたらどうだ?
こらーっ
逃げちゃダメーッ
典広?
何をしてる?
どうした?典広
お父さん
恵慈おじさん
今ねー
このねー


ネコちゃんがね――
ブラン
なぁ～ん
プッ


清白屋の玄関の前にいたの――っ
捨てネコかなァ？
二匹ともか？
ねェお父さん
飼ってもいい？
…
放してやってくれないか典広


おじさんのネコなの？
清白屋で飼ってるの？
いや違うが
そいつらにはもうちゃんと主がいるんだ
……いいよ
だったら代わりに赤ちゃんくれる？

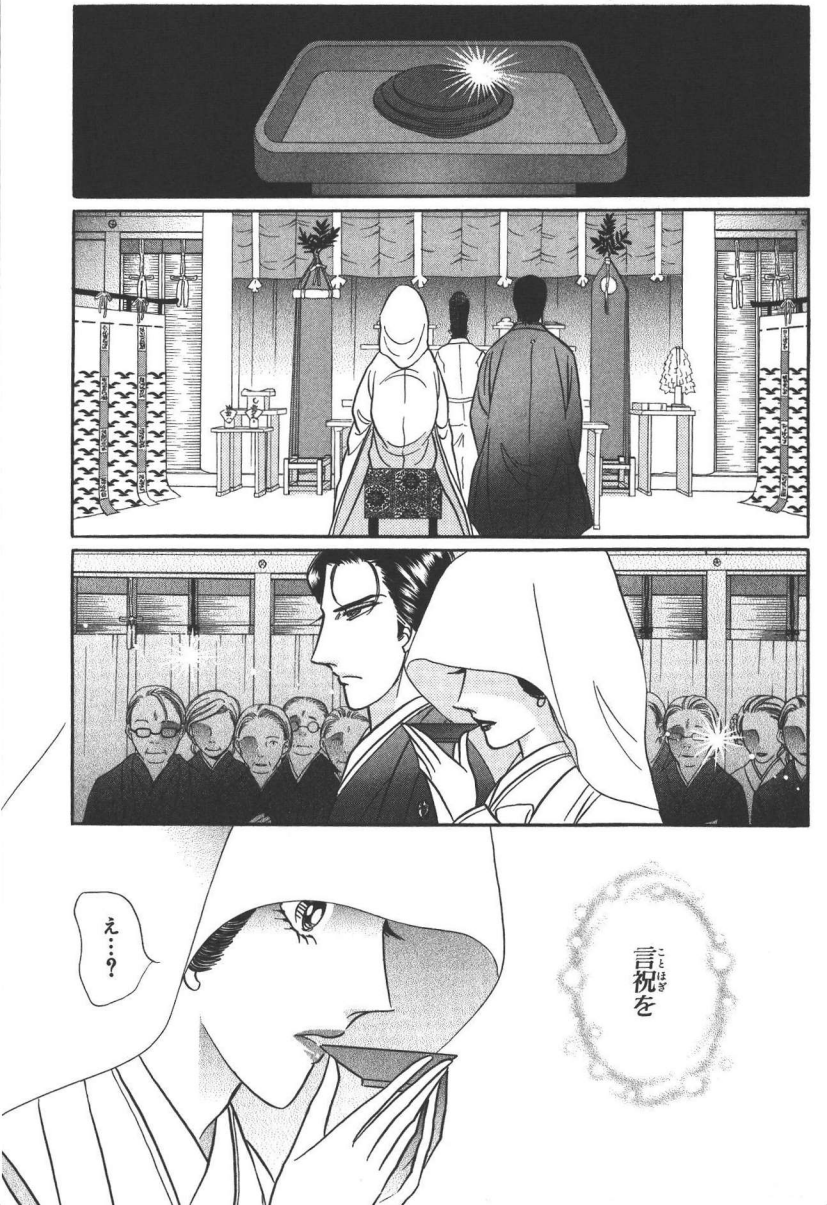

の…典広？
赤ちゃん？
何のことだ？
ショーライ胡蝶が産む赤ちゃんだよ！
胡蝶僕のお母さんにくれなかったんだから
胡蝶の赤ちゃん僕のお嫁さんにちょうだい!!


ああいいぞ
恵さん!?
ただしおまえが
いい男に育ったら…だ
うっ


祇園一の美妓を手に入れられる男はな
金も包容力もあって
頭も切れて腕も立ち
この俺のようにな
粋で雅でなくちゃならない
ガオはきらいだ
靖白屋
こいつ男なんだ
うんうん知ってる
おまえ達もこんな日に何しに来たんだ?
今日は俺は料理なんかできんぞ


言祝を
庭の砂は
金銀の
庭の砂は
金銀の
珠連ねて
数珠の
五百重の錦や
瑠璃の樞
阿ちゃん？
吽ちゃん？
硨磲の行桁
瑪瑙の階


池の汀の
鶴亀は
蓬莱山も
外ならず
八坂神
君の恵みぞ
ありがたき
おお
着いた
着いた
ほお
白無垢に
綿帽子かい
古風やのォ
君の恵みぞ
ありがたき
君の
恵みぞ
結花
恵兄はん
……
ありがたき


言祝を
え…？


うつ
八雲立つ
御祭神はん
落ち着け～～～
今更驚くかぃ～


出雲(いづも)
八重垣(やえがき)
つまごみに
八重垣
つくる
その
八重垣を


高砂や
この浦舟に
帆をあげて
この浦舟に
帆をあげて
月もろともに
出汐の
波の淡路の
島影や


遠く鳴尾の神過ぎて
早や住江に着きにけり
えろうな〝高砂〟の合唱やなァ
ああ佗助会の旦那はんらや
皆はん今日の披露宴に自分が唄うてきかんと
ワテが唄いますのや
いやワテかワテか
何のいまさらワテが番やろ
…あんたら…
結局皆で唄わはることになったんやて
あれまァ
それよりなァ仙三はん広間でお膳が一ツ余分なんやけど
片付けんとええのんか？
あああれはええのやさかい
恵ちゃんがそうしといてゆうとった


誰か まだ 来るはず なのやろ
早や 往江に 着きにけり
…頑固 だからなァ
一度 祇園と 縁を切って 出て行った 以上
簡単には いかない だろうと 思ってたが
あまり ご利益 ないな〜〜〜
…
鞍馬も 八坂も
今晩は ——っ
おめでとお はんどす
おめでとお はんどす 清白屋はん


おめでとお
胡蝶ちゃん
いやっ
きれいやわァ
ありがとう
姐さん達
ええなァ
今夜は皆
お花の間に
それぞれ
おしかける
よってな
おめでとお
恵ちゃん
やかまし
やろけど
宜しゅうな
おおきに
お姐はんら
結婚すると
相手の
男はんの方が
嫌がるよって
大概が
芸妓を
辞めてまう
のやけど
あんたは
続けて
くれるん
やってなァ
胡蝶ちゃん
嬉しいわァ
おおきに
ヘェ
これからも
よろしゅう
おたのう
申します


やれやれ
遅なったなァ
胡蝶
恵慈
堪忍(かんにん)ぇ
ばあちゃんっ
女将(おかあ)はんっ
天倫(てんりん)はんっ


…じいさんっ!?
…久しいな
恵慈
貴方を招んだ覚えはないぞっ
私の連れ合いや
一緒なんは当り前や
そないなコト最初からわかってるやろ
兄はん?

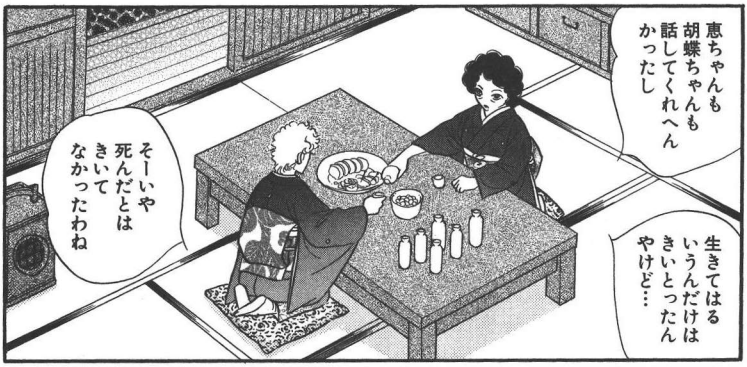

せっかくの祝いの席にそないにテンパるもんやないえ
なァ胡蝶
女将はん女将はん
お元気そうや
しょうがないやろハワイからの飛行機が遅れてもたのやから
来る気ならもっと早く来いよばーちゃん！


よお顔見せてや胡蝶
ああきれいやな
恵慈なん男やさかいどうでもええけど
あんただけは気掛かりやったのや
どーせ……
こないな孫と一緒になってくれてホンマありがたいわ


私からの祝儀や
女将はんが舞うてくれはるんどすか!?
だ…大丈夫か？ばーちゃん
足フラつかないか？


でっ
あんたら謡おてくれはるか？
そらもう喜んで
て…天倫はん
ホンマに!?
も一度あんたはんの舞いが見られるなんて
ばーちゃん？
女将はん？
多分私が人前で舞う最後やよう見といてや
四海波静かにて
国も治まる時津風


枝を鳴らさぬ御代なれや
あひに相生の松こそめでたかりけれ
私も結婚して京都を出た後のことやさかい知らへんのや
何があったの？
私ずっとアメリカにいたから天倫さんが清白屋を出てった経緯を全然知らないんだけど
なんや？夏っちゃん
…ねェ乙女ちゃん
げにや仰ぎても事も疎かやかかる代に住める民とて豊かなる


恵ちゃんも胡蝶ちゃんも話してくれへんかったし
生きてはるいうんだけはきいとったんやけど…
そーいや死んだとはきいてなかったわね


…一緒にいた爺様
あれが天倫さんの旦那さん？
あの天倫さんの旦那…ねェ
なんか どっかで見たことある顔だったよーな


そやろな
なんでも大きな企業の会長はんやったそうやから
確か あの爺はん昔から恵ちゃんを欲しがつとったな
あンお仁が恵ちゃんの実のお祖父はんや


二人とも今夜は清白屋に泊まるの？
山科の方に別荘があるそうやさかい そっちへ行かはったわ
胡蝶ちゃんと恵慈は？
この紅葉から年末の忙しい時期に新婚旅行なんかにようだしてはやれんよって
市内の旅館に一泊や


実生活は
夫婦なんだから
今更
新婚っても
……
あーっ
何?
コレェ
スルーイ
ホンマや
そら
そーやけど
一応
新婚初夜
やさかい
それなりに
…な


何や?
あんたら
見て見て
女将さん
これの中身
ただの板っキレ
こっちは半紙の
折りたたんだの


ああ
懐剣と
筥迫やな
筥迫言うん
どすか?
これ
何に使うん
どす?
懐剣は
武家の婦人が
護身に持った
名残や
筥迫も
武家の
習慣で
鏡や匂い袋や
懐紙やかんざしの
身だしなみ品を
入れたのや
それと
お嫁はんの
筥迫には
もう一ツ
大事なモンが
入っとった
大事な
モン?
何どすか?
それ


春画や
卑猥画
つまり
性教育の
教科書やな
現代では　もう
花嫁衣裳の飾り
にしか使われへん
けど
小さい女の子が
晴れ着に筥迫を
身につけるのは
あれがお嫁はんの
雛形だからや
あの二人
には
性教育も
今更ね
……
そやな
一から
十まで
恵ちゃんが
教え尽くし
とるわ
…兄はん
怒って
はる？
何が？
私が　お式に
女将はんを
招んでって
頼んださかい…
ばあちゃんじゃ
ない
俺は
あのジジイが
嫌いなだけだ
でも
私なァ
あの　お二人が
うらやまし
おすの


あのお歳にならはっても
二人一緒に仲良おおいやして
それは俺もそう思うが…
孫より家より好きな男の方を選んで……
私らもあないな風になれたらなァ……て


君の齢も長生殿に
…ああ
そうだな…
還御なるこそめでたけれ

―花嫁御寮―／おわり

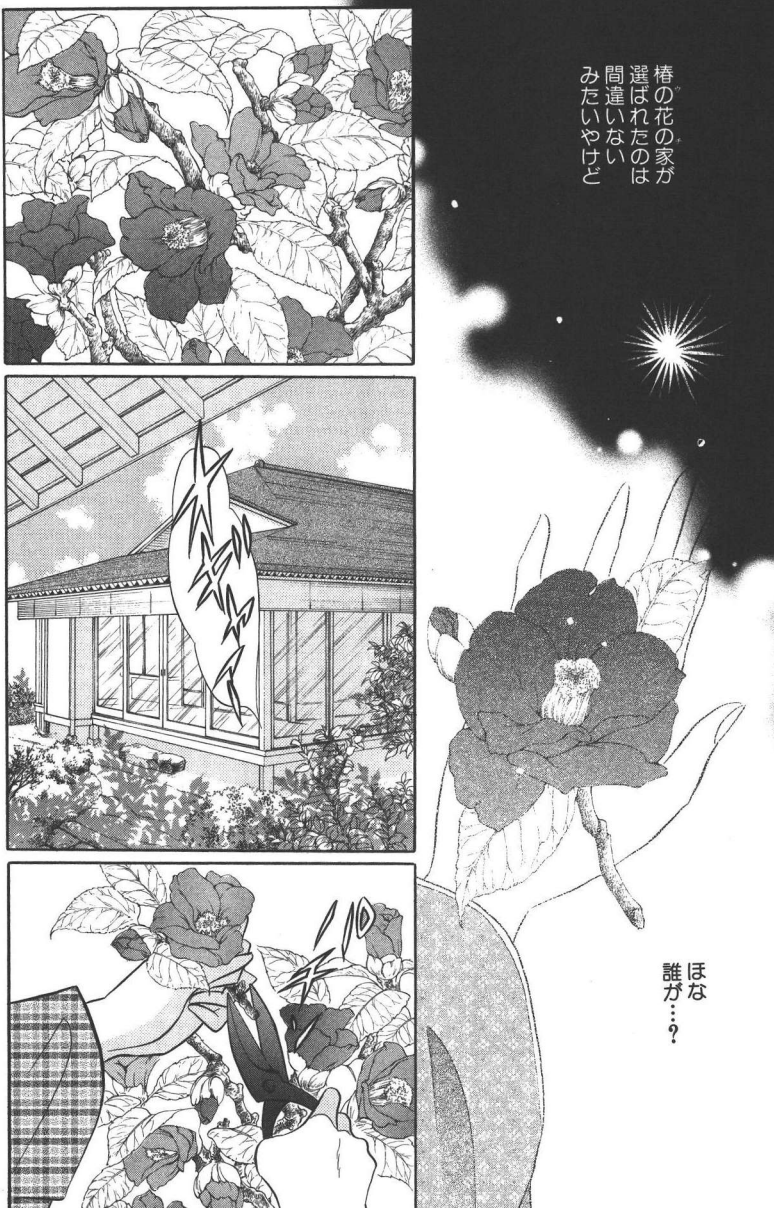

初花（はつはな）


こっちや
お母はん
早う
早う！
ちょお
待ちいて
ホラ
！
聴こえる
やろ？
みぁ～
みぁ～
赤ちゃんが
泣いてはる
猫かなんかや
ないか？
ううん
！
絶対
違うわ
絶対
赤ちゃん
や！
あそこや
!!
ほこら
又已大明神

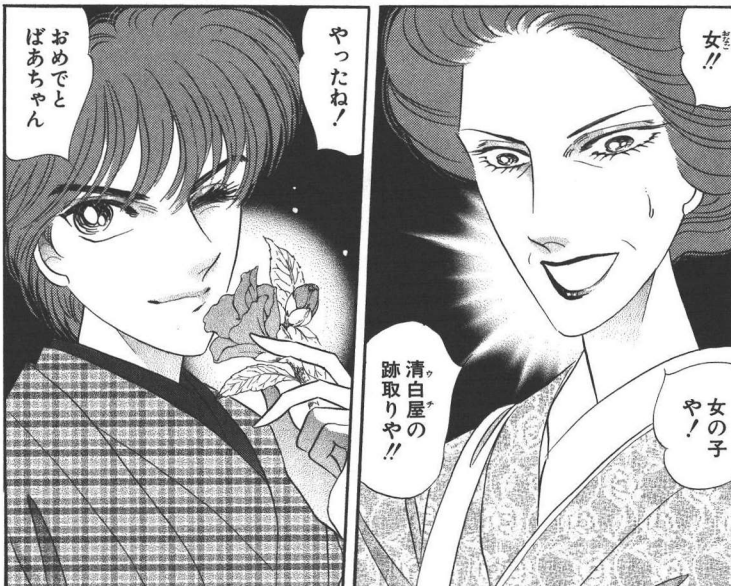

大明神はん？
ほんぎゃあ
ほんぎゃあ
わあっ
やっぱり赤ちゃんやァ
…捨て子やな

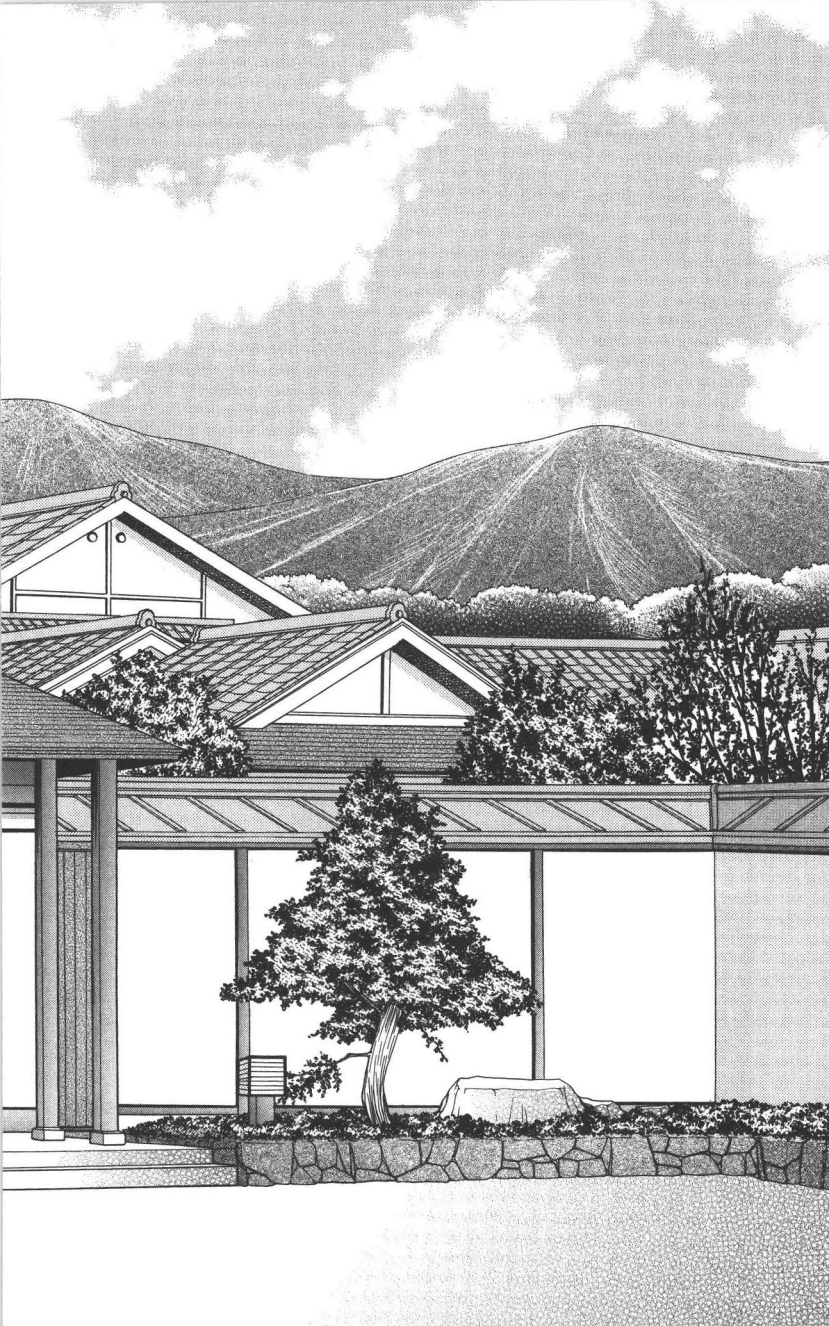

こんだけ
赤ン坊が
泣いとるゆうに
誰も
気付かへん
かったんか？
なんでや
？
辰巳大明神
もしかして
選ばれたの
やろか？
大明神はんに
なァ
なァ
お母はん
この子
ウチの子にして
ええやろ？
そやなァ
……
なァ
お願いや

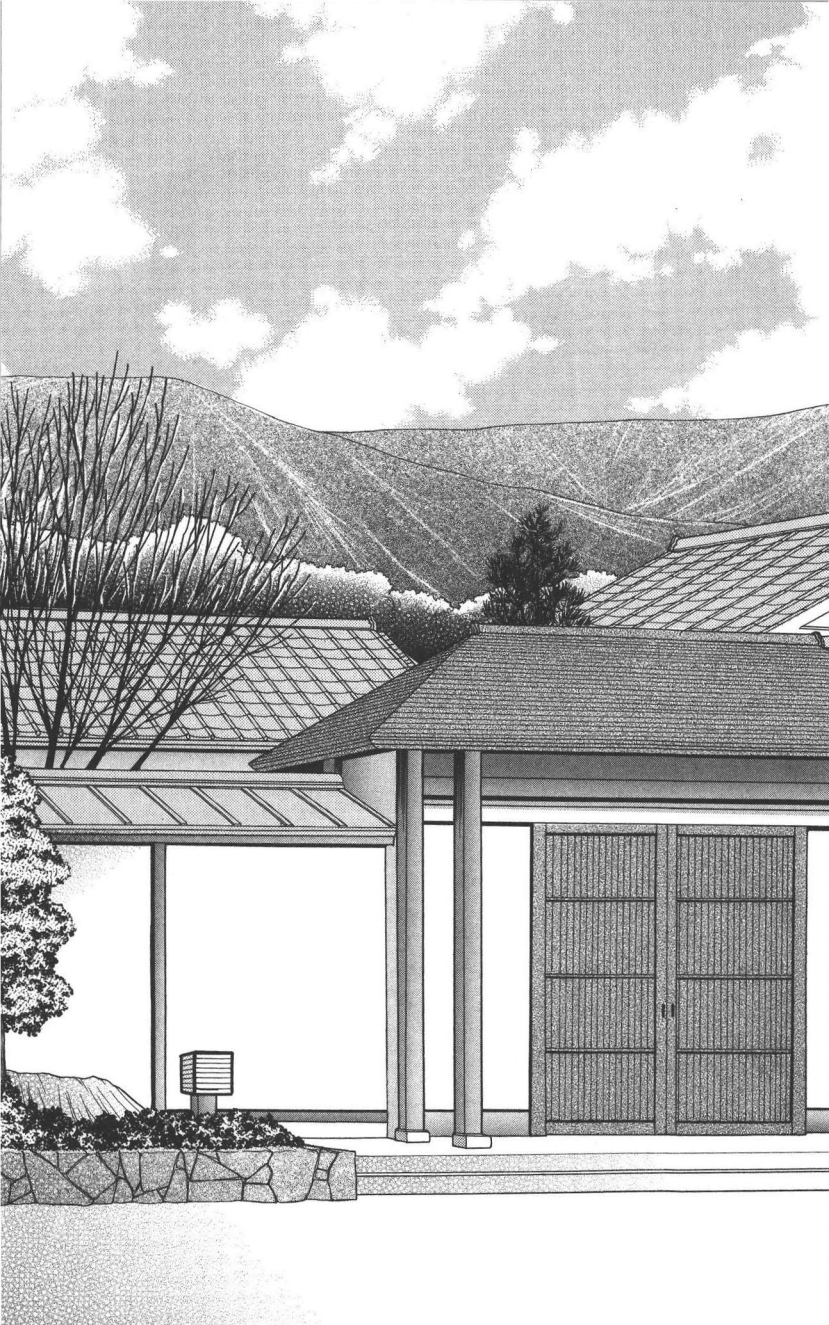

女やったらええで
ホンマ!?
きっと女の子や!
私の妹にするのんや!!
わーい♡
走ると転ぶえ
気ィつけなあかん…
ん?
これは……
……どうやら
相模伀助…やな
大明神はんに椿の木はあらへんに…


椿の花の家が
選ばれたのは
間違いない
みたいやけど
ほな
誰が…？


生まれた!!
大ちゃん大ちゃん
生まれたえ!
恵慈!
男?
女?
どっち?
ばあちゃん


女!!
女の子や!
清白屋の跡取りや!!
やったね!
おめでとばあちゃん






プ
入っていい？
相模さん姐さん
恵ちゃん


はい
これ
ひゃあ
かわいい
胡蝶佗助やなァ
うん
今年の
初花
ちょうど
この子の
お祝いだよ
おおきに
恵ちゃん
恵慈お哥ちゃんが
きれいなお花
くれはったえ
よかった
なァ
……
そいつ全然
姐さんに
似てない


恵ちゃん？
赤くて
クチャクチャで
こんなのでちゃんと可愛くなれるの？
舞妓になるんだろ？
こいつ
恵ちゃんも生まれた時はこの通りやったで
でもなァ
英勝はん
姉はんが
大事に大事に育てはったから
こないにかわゆうなった♡
おっ
男が
かわいいなんて言われても嬉しくない！


ホンマは男の子はお屋形にはおられへんのやけどなァ
…屋形は普通男子禁制
※屋形：置き屋のこと。
男出入りのある屋形はだらしないとみなされ
かかえる妓らの評判をも堕とす
……うん
それは当然
舞妓と一本立ち前の若い芸妓を
住まわせているのだから
彼女達を預かる屋形の責任は重大で
間違いは許されない
芸の確かさとともに
身持ちの固さも一流の芸妓の条件でもあるからだ


せやさかい
いくら屋形の子でも
男の子は他所で
育てられる
なのに
恵ちゃんが
祇園を
出されへん
かったんは…
英勝はん姐はんは
清白屋の家娘で
跡取りはんで
大恋愛で
周囲の猛反対を
押し切って
結婚して
恵ちゃんを
産んで
幸せで
幸せで
でも その
大好きな
旦那はんは
二年も
せえへん内に
亡うなってしもた
その時の姉はんの
哀じみ様は


…どないしたのや？
英勝ちゃんは
あない呆けて
大丈夫か？
英勝はん
病院では
泣きわめいて
旦那はんの
後追い自殺
しようとした
きいたで
旦那はんが
亡うなった
ショックで
おかしなって
しもたんや
ないやろな!?
え…
英勝
しっかり
しいや
ね…
姉はん
？
あーちゃ
！
あーちゃ
…恵
慈…？


あーちゃ！
……恵慈
恵慈…
それからのお姉はんが
恵慈っ
恵慈っ
恵慈～～～っ
旦那はんの後を追って自ら命を絶たず
狂いもせず
おれたんは
間違いなく忘れ形見がおったからやった


そやさかい
2人を
引き離すんは
できひんがった
でも
大丈夫
や
掟破りさせて
もうてるのや
さかい
お母はんや
清白屋や
あんたらに
恥かかせん
ように
せななァ
そう言って
ただでさえ
売れっ妓で
忙しい
スケジュール
やのに
更にお花の数を
増やさはって
ほな
行て来るわ
そして
ある日
とうとう
たっ
大変や
っ
お座敷で
英勝はんが
倒れてっ…


運び込まれた
病院で
そのまま
英勝はん
姉はんが
亡うならはって
それで
跡取りの
おらんようになった
清白屋に
私が
養女に直って
跡取りに
なった
そして
今日また
次の
跡取りの
私の娘が
生まれて
しもて
かわいて
なれへん
このまま
やと
この子は
……


生まれたのは女だったって？
跡取りにするのか？
ヘェ
あんたはん
そうどすのやわ
私はもう嬉しゅうて嬉しゅうて！
英勝が亡うなった時はどないしよ思おたけど
これで清白屋も安泰やわァ
……
そうか
では もう恵慈は清白屋に要らんな
あんたはん…!?
あの孫 儂に預けんか？
天倫


恵ちゃん…
…じいちゃん
今の話きいたな？恵慈
おまえはどうする？
俺は…
恵慈…
別に大阪まで来なくてもいいんだ
京にいろ
俺は祇園町に…
この山科の寮をおまえにやろう
おまえも英勝もここで生まれたんだからな


あ…
あの
あのな
恵ちゃん
私(ウチ)
お願いが
あるのやけど！
…
姐さん？
……
英勝はん
姉はん
私…な
体が元気に
なり次第
なるたけ早ぉ
お花とお舞台に
戻りたいの
でも
そないすると
この子の面倒が
よぉ
見られへん
昔
大明神はんで
姉はんが
赤シボの私を
見つけて
くれはらへん
かったら
私は
あのまま
凍死か餓死やった
だから
お願いや
清白屋(すずしろや)で
この子
育てるんの
助けて
くれへんか？
その恩人の
形見を
清白屋から
追い出したりなんか
させへんえ！
な？
相模さん
姐さん…
絶対や!!
相模
ちゃん
……
……


……
…そこ
違ってるわよ恵慈
え？
そこそこ一ツ数字が抜けてケタが違ってる
そんな凡ミスしないの

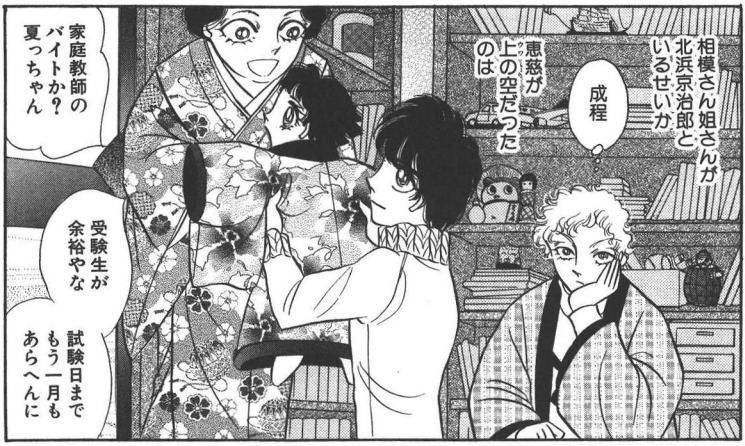

あ！
ホントだ
しまった
どしたのよ？
さっきから
続けて
三度目よ
何か
別のコト
考えてた
でしょ？
あんた
…ご免
夏世姉
せっかく勉強見て
もらってるのに…
乗らない
なら
今夜はもう
やめようか
結花ちゃん！
もう
立てるの!?
お！
起きたか？
結花
あー


まだ
掴まり立ち
だけどね
すぐに
一人で
歩いて
扇を持って
舞うように
なるさ
祇園の
女だから
……
そうね
ついこの間
ハイハイし始めた
ばかりだと
思ってたのに
あ〜〜っ
それより
何より
ちゃんと
可愛くなって
来て
俺は嬉しい
！
あっ
あっ
ずっと
生まれたての
まんまだったら
どうしようかと
思ってた
何
言ってんの
祇園一の
美妓と
今をときめく
人気女形の
娘よ
可愛く
ならない訳
ないじゃない
そーなんだよなア
どっち
かってェと
親父似
なんだよな
こいつ
なんで
相模さん姐さんに
似ないんだ？
女の子
なのに


恵慈
あんたね…
可愛くて
文句言ってりゃ
この世の不細工の
立つ瀬がないわよ
おまえのことだ
あ?
いくら
きれいで
人気役者
だからって
なんで姐さん あんな
ナヨナヨの優男
好きになったのかな?
おまけに
結婚してて
子供が三人も
いるんだぞ
凄い役者
よね
でも
舞台に
上ると
十二月の南座の
〝道成寺〟
素人目にも
震えが
来たわよ
……
うん
歌舞伎役者
五代目
北浜京治郎
物凄かった
相模さん姐さんと
付き合うように
なってからだという
ただ上手くて
きれいなだけだった
あの男の芸が
変わったのは


そして
姐さんの
舞いも
一層の
華と艶と
凄味を
増して——
ばあちゃんが
言ってた
普通
天才同士ってのは
互いの才能を
喰い合うか
逆に
磨き合う
ものだけど
あの
二人は
足し合い
掛け合って
その才能を
倍倍々に
してるんだってさ


それも恋愛の一ツなのね
中学生にはまだ理解不可能だわ
俺もよくわかんないんだけど
これってどーゆー意味なんだ？
夏世姉
小学生なんか尚更わかんなくていいのっ!!!
恵ちゃーん
相模はん姐はんのお舞い終わらはったえ
結花ちゃん連れてってもええか？
京治郎はんが会いたいて
うん
千津姉
ホラ
あれ？夏っちゃん！
おったんか？
今晩はチィちゃん
北浜京治郎が来てるの？
ほうや


相模さん姐さんが
北浜京治郎と
いるせいか
成程
恵慈が
上の空だったのは
家庭教師の
バイトか？
夏っちゃん
受験生が
余裕やな
試験日まで
もう一月も
あらへんに


まあね
今更
ジタバタ
してもね
そやね
あんたなら
楽勝や
私みたいな
落第生と
違おて
全国模試も
いつも上位で
……
チィちゃんも
お店出しの
日が
決ったって？
いつ？


うん
中学の
卒業式の
次の日や
じゃ
忙しいわね
舞妓名も
もう
もろたんえ
へェ
なんて？


この
二人って
同級生
だっけ


「乙女」や!!
乙女椿の「乙女」!
可愛いじゃない
ホンマホンマ
ホンマ!?
お店出しのお衣裳もなァ
今作ってもろてんの
うんうん
どんな?
私こない背ェ低うて太めやろせやさかいなァ
愛嬌があるわよ
……チィちゃん?
…ホンマは…
バカにしてるのやろ?
私のコト…
え?
ち…千津姉
私のコト!
進学もできんようなアホやさかい舞妓にでもなるしかないのんやて!!
そやからそない適当に受け流せるのや!
……そんなコト思ってないわよ
嘘やっ


そんなん嘘や！
あんたは祇園でも大きなお茶屋のお嬢はんで
私は親の借金の代りに奉公しとる仕込みや！
ふぇ
ふぇ
結花っ
友達のフリしてバカにするんはやめてんかっ
あんたは頭も良くて何でもできて
何年経っても舞いも三味線も上手うなれへん私とは全然違う!!
祇園で生まれ育った内娘だからこそ
誰よりわかってるわよ
「進学できないからじゃあ舞妓にでもなろうか」なんて
軽い気持ちで舞妓が務まる訳がないってことをね


「客を持て成す」ということがどんなに難しいか
な…夏っちゃん!?
まして「花街の客」になれる人間なんて普通じゃない
財界・政界
学界・宗教界
芸術・芸能
ありとあらゆる世界の本物の大物が訪れるわ


そのために要る教養と社交術
そして更には自分の芸をも磨かなきゃならないなんて
冗談じゃないわよ!


夏っちゃん……
私にはとてもできないわ
答えのあるテスト問題の方がずっと楽よ
夏世姉……


…舞妓になるんでしょう？
うん
そのために小学生の時から清白屋におるし
女将はんにはお父ちゃんの借金
チャラにしてもろた恩義もあるし…
チィちゃん
ううん乙女ちゃん
これからは乙女ちゃんと呼ぶわ
あんたのお店出しの日は私の受験日だけど
できるだけ早く帰って来るから
夏っちゃん……
一緒に記念写真撮ろうね？
……うん
うん
おおきに夏っちゃん
ご免な
ワ…


……夏世姉
……なによ
夏世姉は舞妓にはならないけど
〝美春〟の女将にはなるんだろ?
なんで!?
理由はさっき言った通り
私にあーゆー客商売は向かないから
ならないわよ
私はお茶屋の女将にはならないの
夏世姉以外跡取りはいないんだろ!?
〝美春〟はどうするんだよ!?
続けたけりゃ母が養子でもするでしょ


むしろ
そうして
くれれば
嬉しいわね
私は安心して
祇園を
出られるから
……
あんた
どっか
他所へ
行く気
なのか
……？
夏世姉…？


なんでだよ
!?
せっかく
……
他人を自分と
一緒にするな
私は
マザ・コンでも
ババ・コンでも
面喰いでも
ないのよ
なんだよ!?
それっ！
夏世姉
っ!!
自覚が
ない訳じゃ
ないでしょ!?
英勝お姐さん
との思い出に
しがみつくのも
いいけど
あんた男
なんだからね！
結花ちゃん
だって すぐに
成長するわ
！
その時
あんたは
どこに
居る気!?


…だって
だって
恵慈
しょうがないじゃ
ないか
ええか？
恵慈
よぉ聞きや
あんたは
男なのや
さかい
恵慈
お母さん
お母さんは
俺の
祇園におりたいん
ならな
女の役に立たな
ならん
女に
好かれな
ならん
女を生かして
自分は
死ななならん
俺の…
お母さん
恵慈

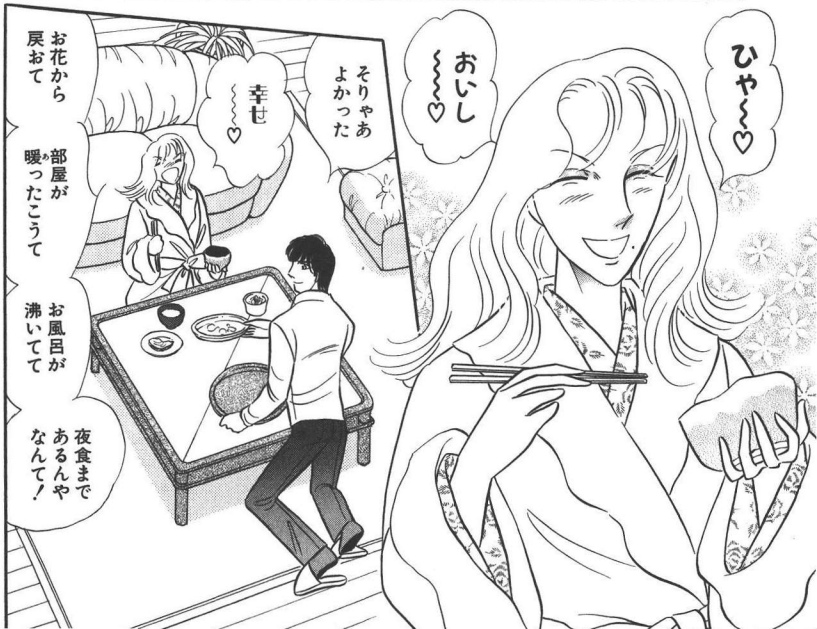

でもな
恵慈
忘れなや
私はあんたを
あの御仁にだけは
渡す気は
ないさかいな
お母さん
お母さん
お母さん
……
…恵ちゃん

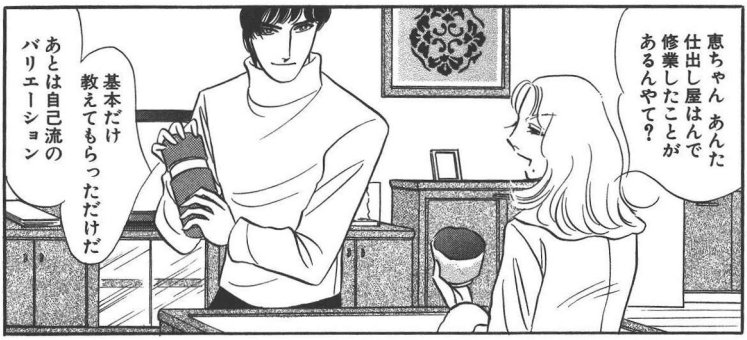

相模さん
姐さん
恵ちゃん
ばあちゃん
恵慈
恵ちゃん
姐さん
どこまでも
恵慈を
甘やかして
愛して来た
綺麗で
優しくて
厳しい
大人の女達


…もう
どうしようも
ないかな？
この
刷り込み(インプリンティング)は
……
……
あんたの
人生よ
それに
しても
だったら
試してみるのも
いいかもね
まあ
頑張んな
さい
マザ・コンの一念
岩をも通して
あんたの
欲するトコロに
辿(たど)り着けること
祈ってるわ
ポン
このトシで
花街(かがい)の芸妓に
捕まっちゃうなんて
ホントにもう
ダメだった
その時は
又 改めて
相談に乗って
あげるから

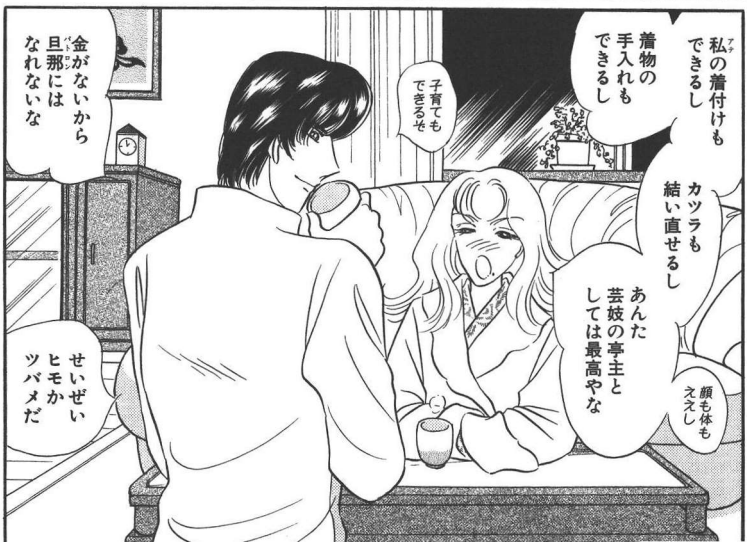

こいつの人生
まあロクなもんじゃないわね
じゃあね
ただ今ァ
恵ちゃーん


疲れたァ
お帰り
沙裕里姐さん
今
夜食が
できるから
ひゃあ
ええ匂いや
なァ
仕掛け
解いて
化粧落として
来いよ
うん
着替えは
出して
あるからな


ひゃ〜♡
おいし
〜〜♡
そりゃあ
よかった
幸せ
〜〜♡
お花から
戻おて
部屋が
暖ったこうて
お風呂が
沸いてて
夜食まで
あるんや
なんて!


恵ちゃん あんた仕出し屋はんで修業したことがあるんやて？
基本だけ教えてもらっただけだあとは自己流のバリエーション


ふうん
頭がええのやな
そういえば国立大学の経済学部出てはるのやったなァ
清白屋から一番近くで
便利だったから交通費が浮いたな
学費も安くて助かった


私の着付けもできるし
着物の手入れもできるし
子育てもできるぜ
カツラも結い直せるし
あんた芸妓の亭主としては最高やな
顔も体もええし
金がないから旦那にはなれないな
せいぜいヒモかツバメだ


あんたは
それで
ええよ
お金は私(アテ)が
稼ぐよって
姐さん…
ん…
起こしたか？
悪い
ん～～～
朝メシ
作るから
もう少し
寝てろよ
おおきに
～～～


なんや〜〜
RRRR
こない朝早おから…
はい沙裕里どえ?
あ!
ヘェ!
ヘェわかりました!!
ほな……
いつもながら緊張やなァあのお人は…
誰?
……清白屋の女将はん
あんたに話があるよって今日の午後戻って来いって
ばあちゃんが!?
清白屋


おかえりな
はい
恵兄はん
結花
そっちの
草履は？
誰か
客か
？
うん
私の
お父はん
！
京治郎
小父さん
が？
何しに
？
うん
あのね
ほうや
結花の
店出し
!?


春には
中学卒業
やからな
ああ
もう
そんなか
つい この間
生まれたばかりだと…


じゃあ
乙女
姐さんが
姉さん
芸妓に？
他にふさわしい
姐はん方が
大勢
いはる思うの
やけど
相模はん
姉はんが
私に…て


それで
名は
？
「胡蝶」や
「胡蝶」
？
胡蝶
佗助か
？
うん
……
いい名だな
おおきに
…偶然か
？


俺が
生まれたばかりの
結花に贈った
一番最初の
花――
恵慈
胡蝶の仕度
できたえ
見とおみ
だがその
若い花が
どれ程
愛しく
美しかろうと
恵兄はん
！
…ほお


どない？
兄はん
似合おてる
？
俺は
舞妓には
興味は
なかった
だから
当然
結花も
同様だった
ああ
いいぞ
俺が今までに
見て来た内じゃ
一番だ
ホンマ
!?
嬉しい
！
あのな
よく新門前の
お稽古場で
お姐はんらが
言わはるの
清白屋の
若旦はんは
えろう
目利きや
さかい
あン御仁に
誉めて
もろたら
冥利やて
姐さん達の
買い被りだ
俺は嘘を
言わない
だけさ
その時は
まだ

―初花―／おわり

ちょっと一区切りの
一冊です。

一番最初の一冊とも
言えます。

平成十六年春日

河惣益巳




「どない？兄はん似合おてる？」
「ああいいぞ
俺が今までに見て来た内じゃ一番だ」
――以後もずっとそうだった
―匂花―




匂花（におうばな）


清白屋に帰る？
なんで恵ちゃん
ああ
いつまでも店外で遊んでないで
いい加減真面目にお茶屋の方を手伝えとばあちゃんがね


…そやね
あんたントコも胡蝶ちゃんがお店出しして益々忙しそうやし
うんご免
沙裕里姐さん
清白屋の女将はんの命令や逆らえへんしなァ
でも時々はご飯作りに来てな
喜んで♡
ほな


恵慈
戻ったんか？
あんじょう沙裕里はんにフラれて来たかぇ？
……ばーちゃん
他人聞きの悪い…


何がや？
あのな
俺達は そんな
ドロドロした
間柄じゃないの
お互い
大人なんだから
オ・レ・は♡
大人ァ!?
そう
大人
沙裕里
姐さんに
限らず
これまで
付き合った
姐さん達も
そうだったけど
自慢じゃ
ないが
別れるのに今まで
誰ともトラブッた
ことはないぞ


ホンマ
自慢に
ならへんな
遊んどる
つもりが
遊ばれ
とるんが
わからんか
？
何が
大人や！
この餓鬼が
!!
ばあちゃん
!?
修羅場の
一ツも
くぐらんと
そんなんで いっぱし
色恋して来た
つもりやったら
あんたも
まだまだ
やな
恵慈
……
じゃあ何か？
ばあちゃん
俺に 彼女達と
別れる別れないの
愁嘆場をやれって？
必要も
ないのに
なんで
わざわざ
……


アホ！
私(アタ)は ちゃんと
まともに
恋愛せいて
言うとる
のんや
あんた
本気で女(おなご)に
惚れたことが
あるのんか？
恵慈
私(アタ)には今まで
どの妓とも
そうは見えへん
かったで
あんたの
やっとったんは
ゴッコ遊びと
変わらへん
女に
惚れとる
フリ
尽くしとる
フリ
しとった
だけや
……
ばあちゃん
喪(も)おなっても
哀しゅうも
悔しゅうもない
恋なん恋やない
ならいっそ
せえへん方が
マシやで
だって しょうが
ないじゃないか
ばあちゃん
覚えとき！
ドアホ
ボロクソ
だな…
恋愛は一人じゃ
できないんだ
からさ


…恵ちゃん
相模さん姐さん？
〝想う人から想われず
想わぬ人から想われて〟…か
ご免ね恵ちゃん
気の毒させてもうて…
別に姐さんに謝られるようなコトはしてないけど
そやかて沙裕里はんと別れとうなかったのやろ？恵ちゃんは
……うん
まあ……


でも 沙裕里も
俺を引き止める訳でも
なかったから…
ほな
…
ホントは
俺のかまい過ぎが
ウザイッて
内心は
別れたがって
いたのかも
しれない
考えて
みれば
今まで別れ話で
トラブらなかったってのは
そういうことなのかも
ばあちゃんの
言う通り
俺は只単に
姐さん達の
摘み喰いに
都合が
良かった
だけかも
でも
恵ちゃん
もう 俺と
沙裕里姐さんとの
ことは気にしないで
どんな内情で
あれ
お互い
承知して
別れたんだし
それに 俺もそろそろ
清白屋に戻らなきゃと
思ってはいたんだ


近頃は世間の景気が良くて
個人商店の旦那衆だけじゃなく
花街を接待に使う企業が増えてる
おかげで店が繁盛するのはいいんだけど
その分ばあちゃんの忙しさも一気に倍増
客層が昔と変わってきてるから
色々勝手も違ってる
もう本当に本気で手伝ってやらないと
このままじゃ過労でクモ膜下出血か
ストレスのヒステリーで俺がイビリ殺される


ご免ね
恵ちゃん
私がちっとも
女将はんの助けに
なれんよって…
…そうなんだ
恵ちゃんに
迷惑ばっか
かけてて
ホンマ
ご免ねェ
相模さん姐さん…
一度
扇を閃めかせれば
どんな人間も
魅了する
その舞いの鮮かさ
清白屋
相模
飛天の衣
百花の袖
この祇園街
唯一無二の
天賦の才


舞台でも
座敷でも
舞ってさえいれば
天女なんだが
この妓は
「接客」とか
「経営」とか
「俗」なことには
まるで
向かない
実際
〝舞い〟の場が
なかったら
芸妓を
やっている
こと自体
不思議な…
それは 以前
祖母からきいた
ホン坊のこの女を
拾ったという状況を
連想させた
姐さんは
そのままで
いいよ
恵ちゃん
…？
ばあちゃんは
俺が助ける
からさ
姐さんは
好きな舞いに
精進して
椿の家の
名を
あげてくれ


きっと
それは
俺の
相模さん姐さんへの
想いは
〝恋〟じゃ
なかったと
思う
この祇園街の
ためにもなる
ことだろうから
確かに 母への思慕を
重ねていたことは
否定しない
でも この女は
母じゃない
だからと言って
俺を男として見てくれる
はずもなかったが
それでも ずっと
この女への想いを
振り払うことは
できなかった


この頃の結花は
お母はん きれいやなァ……
ホンマ いつもながら凄いわァ
ああ さすがだな
ええなァ
私も早よあないに舞えるよおなりたいわァ
おまえならいずれなれるさ 結花
ひたすら舞いの上達のみを望み
ホンマ!? 兄はん!


毎日 稽古を
欠かさず
それから……
そうだな
いい舞い手の
舞いを
たくさん見ろ
型や流派に
とらわれず
おまえが
いいと感じた
舞いをだ
男と女の
色恋には
まだ程遠く
無邪気に
俺に請うのは
芸への示唆
ばかりだった
うん!!
兄はん!
恵ちゃん?
来てたんか?
清白屋の
女将はんの
代わりに
沙裕里
姐さん
胡蝶ちゃん達の
付き添いか?
沙裕里はん
姐はん
沙裕里
ちゃん


相模はん姐はんや
胡蝶ちゃん達
ばかりやのおて
私の
お舞台も
見ててな
ああ
お気張りや
沙裕里ちゃん
おおきに
乙女はん姐はん
あれ
恵ちゃん
すっかり
ええ男はんに
ならはったなァ
いやっ
恵ちゃん
久し振り
やねェ
ひゃあ
恵ちゃんや
ないの
元気
やった?
…あんたの
好みと
女遍歴
丸わかり
やな
年上の
別嬪はん
ばっかや
しかも
あれで全部や
あらへんし
……
……
評判の
きれいな
お姐はんら
ばかりやねェ
兄はん
すご〜〜い


なァなァ
兄はん
お姐はんらと
同棲して
はったんやろ
？
なんで別れて
しまわ
はったん？
沙裕里はん
姐はんと
別れはって
淋しゅうない
新しい恋人は
作らはら
へんの!?
この
～～～
なァ
なァ
ま
ええか
こいつの
初喰いしたのは
私やし
お姐はんらにも
色々 お稽古事の
アドバイス
しはったんやろ？
皆はん
それぞれお上手な
妓やもん！
これからも
私にも
ぎょうさん
してな!!
子供が
～～～～つ
とにかく
想像すら
しなかったのだ
この手で
おむつを替えた
赤ン坊が
育って
少女になるのは
当然として
成長して
〝女〟になる
なんてのは
いちいち
俺の女関係
詮索しない
ならな!!


ところが——
恵慈——っ
大変やっ
胡蝶に虫が付いたっ
はあっ!?
「虫」…って男のことか？ばあちゃん
当り前やないか！
他に何があるのんや!?
そいつはもしかして
能の金剛流の空木晴和か？


あんた知っとったんか⁉ 恵慈
春の都をどりが終わった後
金剛流の仕舞いを習いに通い始めてすぐかな
なんで私にだまっとった⁉
金剛の稽古場に若いがかなりの舞い手がいるといつも言っていた
その男も自分の舞いを好きだと言ってくれてすごく嬉しい…と


知っとってあんたはナンもせえへんかったんか〜〜〜〜っ!?
けえじいぃ〜〜〜〜!!
別に心配ないってばあちゃん
ありゃあ相手の男に惚れてるんじゃない
才能に魅かれて恋と錯覚してるだけだ
自慰行為と変わりな…
ダアホッッ!!!
大概の色恋はその錯覚から始まるモンなんやっ!!!!
祇園町の宝なんやで!
いや
あの妓は清白屋の…
……胡蝶は
大事に…大事に育てなあかんのに
こないに早うそないな邪魔が現れるやなんて…


別れさせ！
すぐに!!
そんなばーちゃん無茶な
ホントに恋愛に発展してるんなら
引き離すのは可哀想じゃ…


恵慈っ
祖母が実力行使をするまでもなく
年が開けてすぐ空木晴和は金剛の東京支部に移転が決まり
春を待たず京を出て行った


正月の始業式に見た
結花の稲穂簪の鳩に目を入れたのが誰かを確かめる前に


空木晴和が
いなくなって
結花が
落ち込んでいたのは
確かだが
晴和はんは
ええなァ
東京に行けて
ええなァ
どうも
それは
「恋人と別れて
悲しい」
とかの
類ではなく
東京でぎょうさん
いろんな舞いが
観られてええなァ
私も
観たいなァ
京の舞い
ばっかりや
のおて
もっと
ぎょうさん
観たいなァ
…つたく
この子供は
〜〜〜〜!!
観たい
よオオ
……
わかった


恵兄はん!?
…まあ
結花らしいと
言えば
そうなんだが
連れてって
やるから
どこでも
観たい洛外の
舞踊家や
舞台があれば
言ってみろ


ホンマ
ホンマ
ホンマ!?
兄はん!
どこでも!?
ああ
どこでも
北海道の
復習会
でも
沖縄の
能会でも


日舞や能楽
だけじゃなく
雅楽や文楽
ミュージカルでも
バレエでも何でも
わっ♡

嬉しいっ
大好き
っ
兄はん
っ

それから

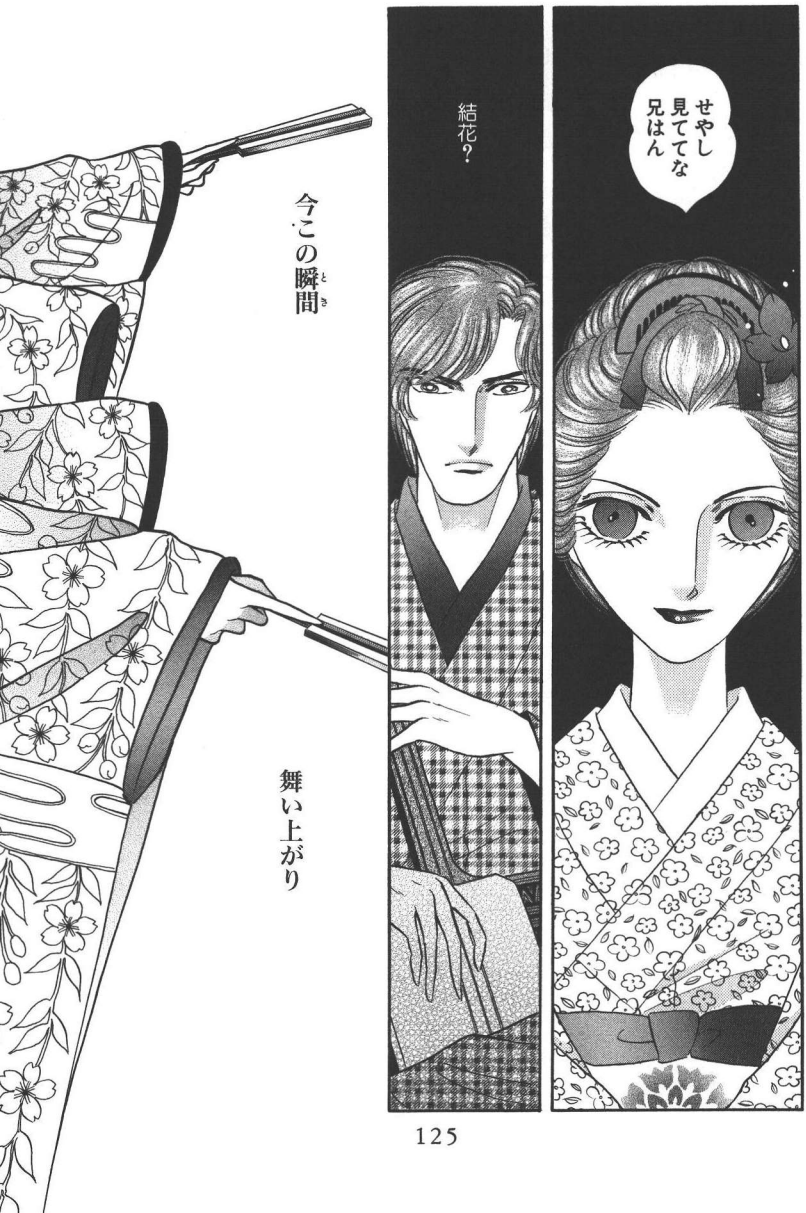

月一回の
公休日ごとに
俺は結花と
評判の舞台に
出かける
ようになり
そうして
それは
確実に
結花の内で
昇華され
彼女の芸を
崇めてゆき


やがて
羽化する
うまい手考えた
もんやな 恵慈
胡蝶の舞いが
上達して
男も
防げて
一石二鳥
や
おかげで
俺の休日も
ないよ
女の所にも
行けない
その瞬間を
そやな
あんたの
女遊びも
防げて
一石二鳥や
ばーちゃん
!!
待ち続けて
待ち焦がれて


えっ!?
次の温習会に
私とお母はんで連れ舞いを!?
〝二人道成寺〟…をどすか?
ホンマどすか!?
お師匠はん!?
ホンマに私…お母はんと一緒のお舞台に立ってよろしおすの!?
へえ
私も もうええ頃やと思おてましたさかい
お母はん
私があんたに舞わせたいゆうたらな胡蝶ちゃん
幹部はんらのだァれも反対せえへんかったえ
なあ? かましまへんやろ相模はん


十日の温習会に相模さん姐さんと連れ舞い!?
うん
兄はん
ヘェ
二人が同じ振りで舞う連れ舞いは普通同じ力量の舞い手同士で舞うものだが
たまに若手とベテランを組ませて競わせることがあるからな
そうか相模さん姐さんとおまえの母娘で舞わせよう…か
新門前も考えたな
しかも〝道成寺〟!
京治郎小父さんの十八番だ…

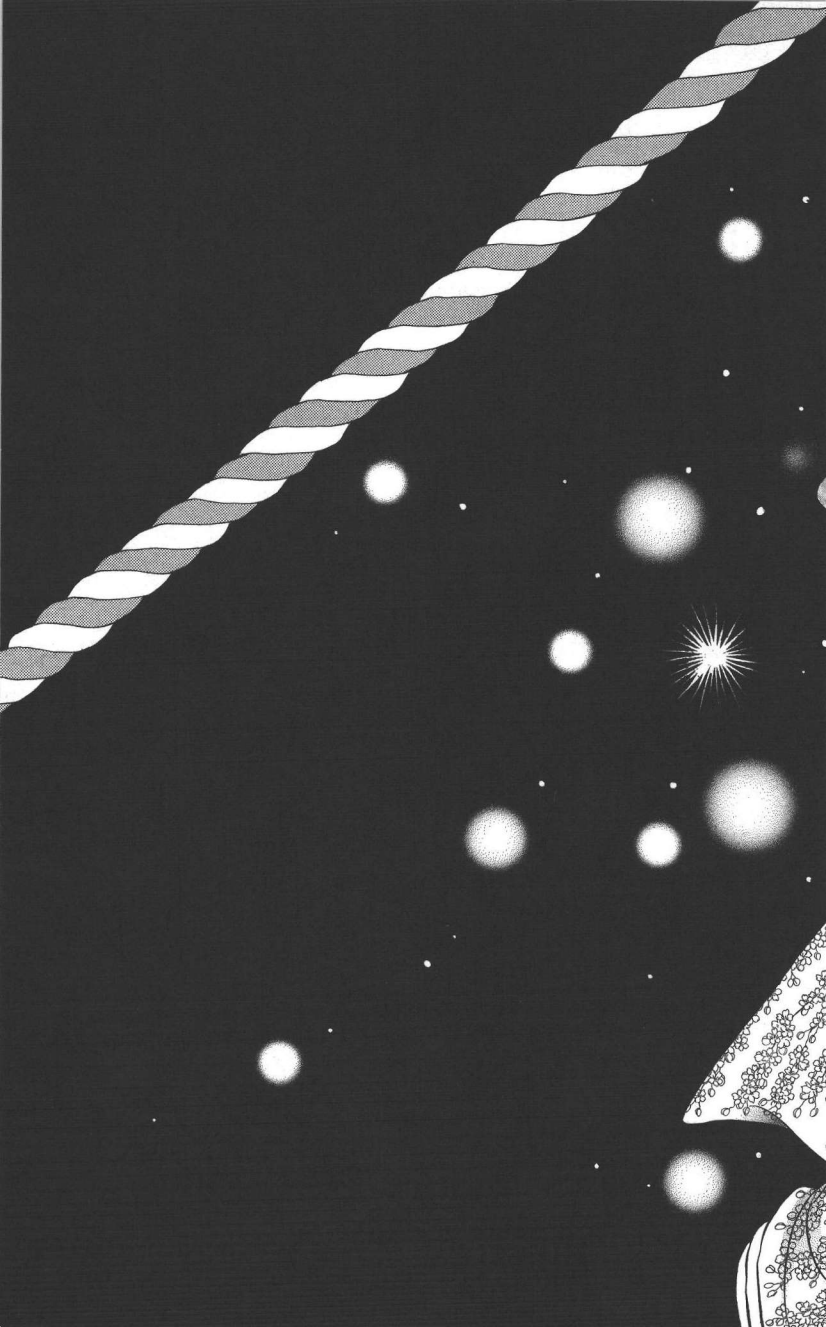

その辺の素人客ばかりの春のをどりじゃなく
当り前…と言うか
最贔屓筋や舞踊関係者の多い秋の温習会にぶつけようとは
あざとい…と言うか
どちらにしろ業界の注目を集めるのは確かだろうがな
兄はん
私頑張るし
清白屋のお女将はんが
ほして兄はんが恥ずかしゅうないよお舞おてみせる
結花？
お母はんが
お父はんが


せやし
見ててな
兄はん
結花？
今この瞬間
舞い上がり


咲き開き
色初めて
結花
結花


お…
女将(おかみ)はん
…あぁ
匂い
立つ






…つたく
ルーキーとベテランどころか
兄はんっ
結花
相模さん姐さん
ほぼ互角


どないやった!?
なァ兄はん!
私(ウチ)どないやった!?
相模さん姐さんに発ど劣らない
俺の評なんかきかなくたって
私は兄はんに言って欲しいんや!!
…いやむしろ
違う!
そうやない!!
この客席からの拍手をきけばわかるだろう?
なァ兄はん


〝相模〟が二人？
どちらがオリジナルで
…姐さん？
え？
お母はん？
コピーなのか
〝胡蝶〟が二人？


どうしたっ!?
相模さん姐さんっ!?
お母はんっ!?
どないしはったん!?
相模ちゃん
相模はん姉はん
お医者はんをっ
救急車呼んでっ早うっ
……相模!?
…もうそろそろ


相模っ
お母はんっ
ええ頃や……
おかあ…
お姉はん
お姉はんっ
いやや〜〜〜っ


…ええなァ
ばあちゃん？
絶頂で逝けるやなんて
きっとそのためにあんたは
あんた芸妓として最高やわ相模ちゃん
椿の家へ来たのやな
しかも 自分の芸を譲るべき人間に譲って…
ばあちゃん……
せやけど娘二人に 先に逝かれてしもた母親はなァ…


唯一無二の
オ
この世に
二つと無いオ
一ツが
顕れれば
一ツが
滅える
並び立つこと
すらなく
まるで
この才を
送り届けた
ことのみが
使命の如く
恵ちゃん


相模はん姐はんが亡うならはって昨日の今日やのに
胡蝶ちゃんお舞台なんかに出てもええのんか？
沙裕里姐さん
ああ
昨夜通夜をして
今朝密葬して来た
本葬はこの温習会が終わってからやるから


胡蝶ちゃんよく平気やな
舞台に穴を空ける訳にはいかないだろう？
元々道成寺は一人で舞う舞いだし
偉いなァ
もう立派な祇園の妓やね
ほなもうええやろ？
恵ちゃん


…姐さん？
姐さん
何をっ
やめてくれっ
こんな所で
いややっ
離れて
……
あんたが
私の所に
戻ってくれるのん
ずい分長いコト
待ったのや
もう
いやや
もう
待てへん


…姐さん!?
沙裕里!?
だって貴女 別れる時 そんなコト 一言だって…
当り前やろっ
あの時 引き止めて 別れんで欲しゅ あんたに 縋ったなら
あんたが困る わかってて そんなマネ できる訳 ないやろ!?
あんたが 相模はん姐はんを 好きなのは気付いとうた
あんたに… ウザったく 思われとうのおて
物わかりの ええ女のフリ してただけや!
私だけやない!
他のお姐はんら かてそうや!
せやけど 姐はんには 旦那はんが いはったし
私らが 姐はんに 敵う訳 あらへん
沙裕里……
恵ちゃん
みいんな あんたに 嫌われとおのおて…
でも 姐はんは 死にはった
…なァ
お願いや
もう一度 私と
私はずっと あんたが…


…本当だ
ばあちゃん
葵ちゃんっ
俺は
ドアホだ
子供だ!
……
くそォ
自分の無様さに
吐き気がする!!
どうしたら
……
だからと言って
今更償える
訳じゃない……
そんなことを
しても何にも
ならない!
……
俺は
妓達を
喜ばせて来た
つもりが
何を
して…
実際
彼女達を
どれだけ
傷つけて
哀しませたのか!?


相模さん姐さんも含め
俺の死んだ母への固執から
現在まで俺が愛して来た妓達
一人もいなかった!
俺を変えられた妓は一人も!!
…だが
これは
結花だけは
恵兄はん!


私どないやった!?
上手お舞えた!?
お母はん喜んでくれてはるかなァ?


俺が初めて
花を贈った
俺が育てた
俺に甘えて
振り廻し
俺を驚かす
……
ああ
おまえ
だけだ
相模さん姐さん
以上なのは

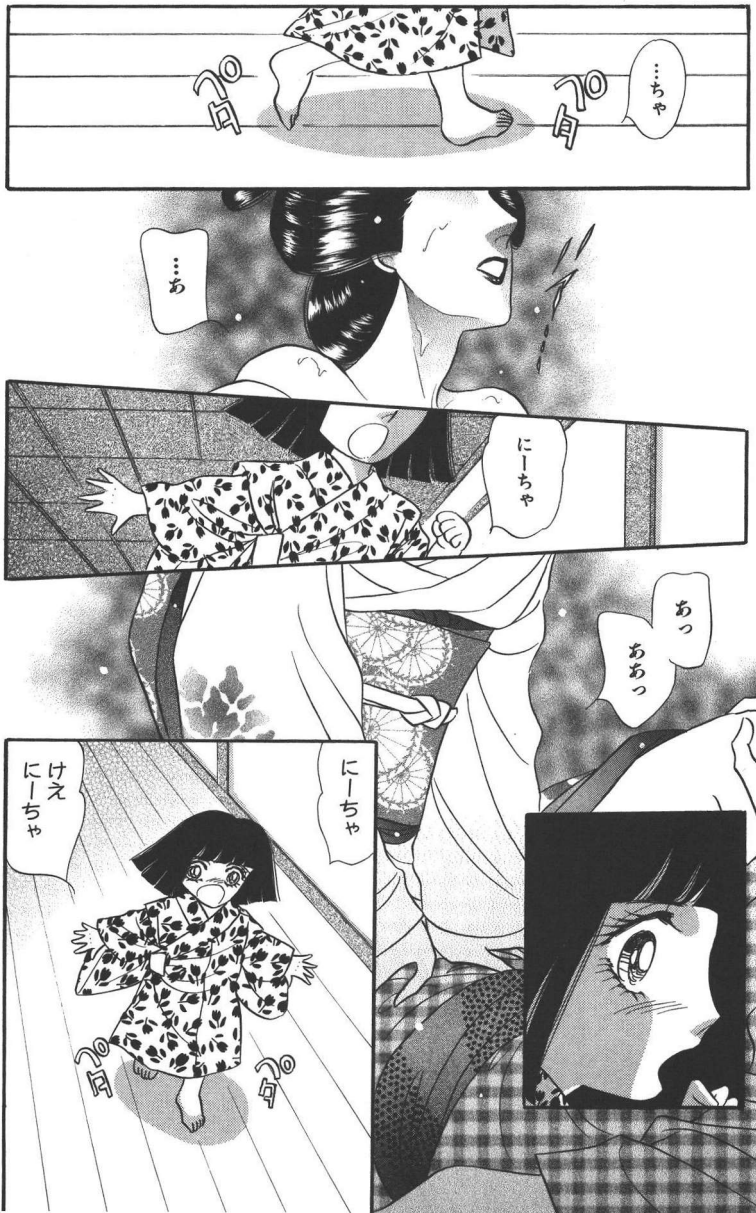


一匂花一／おわり

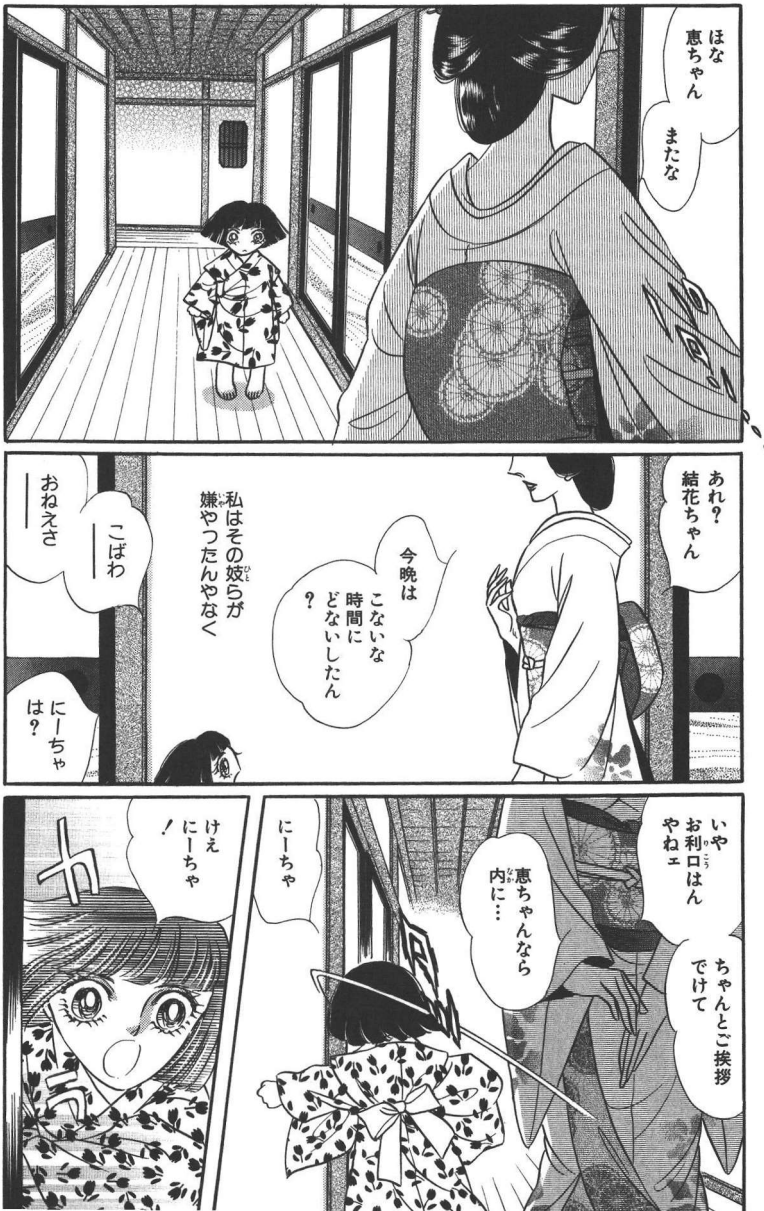

あんなァ
お母はん
好きな男はん
モノにするんは
どないしたら
よろしおすの？
―咲也花―
結花？
お母はんは
お父はんに
どない
しはったん
？
なんやの
この子は
突然…
お父はんの他にも
好きな男性は
いはらへん
かったん？
エヘ
モノにしたい程
好きな男はんが
できたんか？
うん
誰や？


…あのな
恵兄はん
ほうかァ


咲也花


…ちゃ
…あ
にーちゃ
あっ
あぁっ
にーちゃ
けえ
にーちゃ

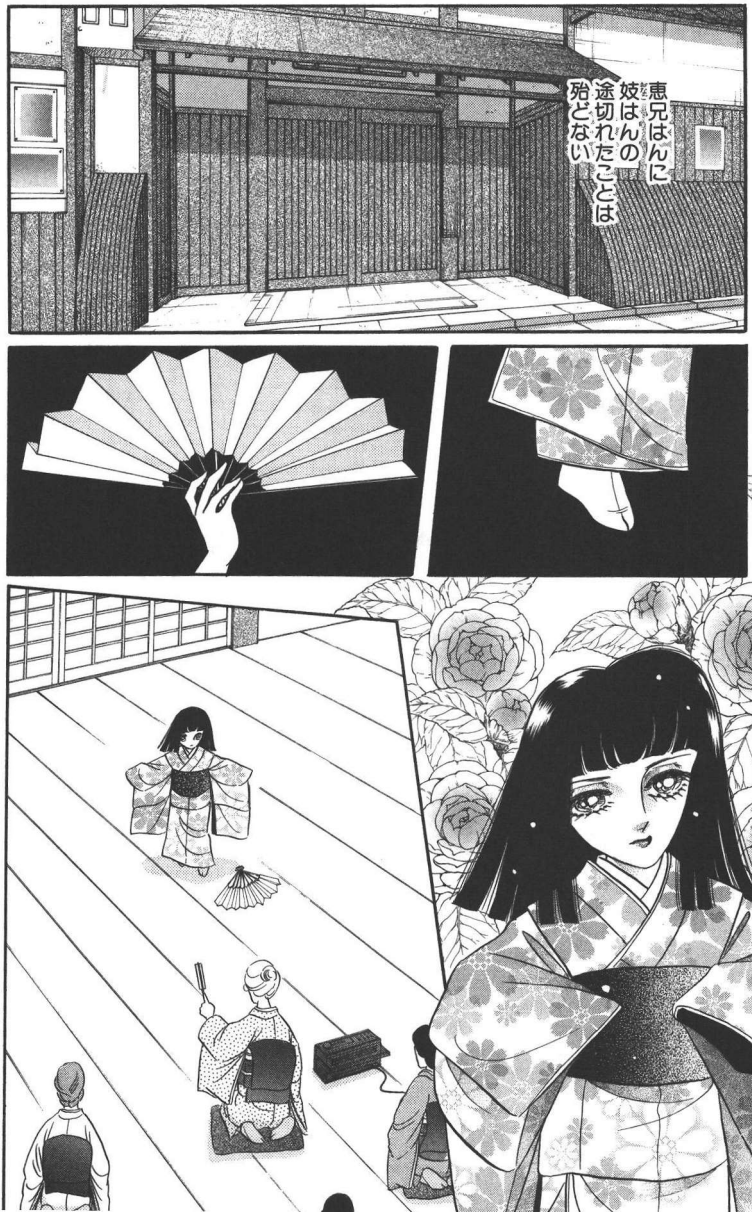

にい…
当時
記憶は確かではないが
恵兄はんの部屋には
すでに何人からのお姐さんの出入りがあり

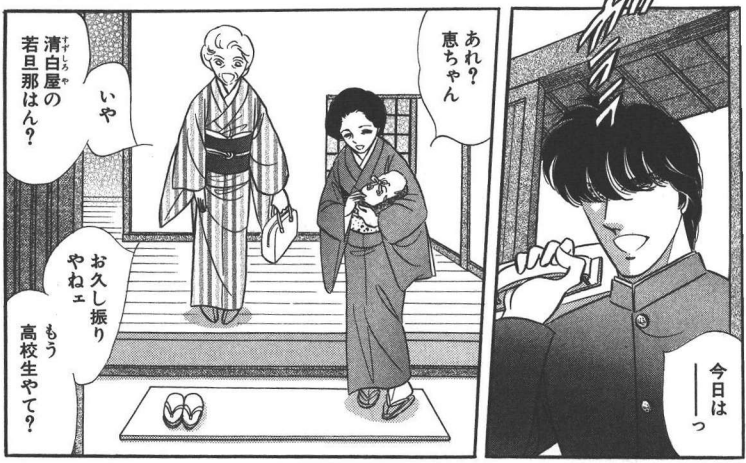

ほな
恵ちゃん
またな
あれ？
結花ちゃん
今晩は
こないな
時間に
どないしたん
？
私はその姫らが
嫌やったんやなく
こばわ
おねえさ
——
——
にーちゃ
は？
いや
お利口はん
やねェ
ちゃんとご挨拶
でけて
恵ちゃんなら
内に…
にーちゃ
けえ
にーちゃ
！


結花？
相模屋
お前
相模さん姐さんの
部屋で寝てた
んじゃ…
にーちゃ
どうした
？
悪い夢でも
見たか？
にいちゃ～
恵ちゃん
いてはるか？
相模屋


結花がこっちに……
相模さん姐さん
やっぱり
あ!
お花の合間に様子見に行ったらお布団におらんさかい……
あかんえ結花
恵ちゃんのお勉強の邪魔したら
や〜〜や〜〜
いいよいいよ姐さん
しょうがないよな結花
ついこの間まで俺と一緒に寝起きしてたんだから
兄はんの邪魔をしたかったのでもなく
そやかて恵ちゃんが
中学に入ってお勉強大変やゆうよって
この先高校受験もあるさかい…て


ただ 兄はんが
私といてくれる
時間が減ったのが
……
まあ
一応
それは
建前で
こいつは
かわいいけど
単に
淋しかったのだと
思う
俺も
思春期の
青少年
だから
いつも
一緒にいると
ちょっと
不都合が
あって…
舎弟相模
…あ!
ああ
そやね
ンな訳で
夜くらいは
一人に…
男の子や
ものね
う…うん
わかった
よって…
にーちゃ
ここに
ついてる
これ
なァに?
あーちゃの
おべにと
おんなじ
あかくて
おんなじ
においする
…そう
言えば
さっき
お廊下の
途中で
〝梶子〟の
香紗はんに
会おたけど
もしかして
そのお紅…
……
お願い
姐さん
ばーちゃん
には
だまってて
バレバレコワ…
以来


恵兄はんに
妓はんの
途切れたことは
殆どない


今日は——っ
あれ？恵ちゃん
いや 清白屋の若旦那はん？
お久し振りやねェ もう高校生やて？


結花ちゃんのお迎えか？
毎日ご苦労はん
いや どうせ俺は学校帰りのついでだから
姐さん達は？
今日のお稽古はもう終わり？
ほうや
結花ちゃんはもうちょっとかかりそうやで
あの子やとおっ師匠はんらの方が熱心になってなァ
私らなんかおざなりやわ
…ふうん


姐さん達から見て結花の舞いはどうかな?
どう…って
そりゃ恵ちゃん
そないなコト改めてきくまでもないやろ?
さすが相模ちゃんと北浜京治郎の娘やなァ
とても小学生や思われへんわ
いずれ最年少で名取りや
大した舞い手になるえ


はい
今日は
ここまで
おおきに
おっ師匠はん
ありがとう
ございました
その頃
恵兄はーん
おまたせ
兄は…
さすがに
屋形内では
つつしむ様に
なったが
それでも
結花
兄はんに
寄って来る
きれいな
きれいな
お姐はん達
終ったか
？


それを見るのはえろうな不快で…
じゃあ姐さん達結花が来たからうんまたな恵ちゃん
恋というより子供の独占欲で
……どうした？結花
「私の兄はんを奪られたらどうしよう」と
さっきから何フテくされてる？
……
そんな風に思っていた
兄はん
ただ一ツ
安心できたコトは
何だ？


ただ今
結花
恵ちゃん
おかえり
二人とも
お母はん
相模さん
姐さん？
何？
もう
座敷？
ずい分
早いね
雑誌の
取材でねェ
お花の前に
インタビューや
撮影が
あるのやて
おかし
ない？
いつも通り
すごく
きれいだよ
おおきに
どうやら
兄はんが
一番好きな
お姐はんは
私のお母はんで
頑張って
でも
お母はんの方は
そうでなくて


だから
兄はんの
想いは
叶わない
お母はんに兄はんを
奪られることはない
きいた
わよ
また別の妓に
乗り換えたん
だって？
恵慈
あんた


夏世姉……
大学構内で そう呼ぶなと 言ったでしょーがっ
だって 夏世姉は 夏世姉だろ!?
他にどう 呼べって!?
あ…あ
大学まで あんたと 同窓になるとは 思わなかったわよ
俺は只単に 祇園から 一番近くて 便利だった からだけさ
大阪の爺も この大学なら 文句のつけ様が なかったし
それを言うなら 夏世姉だって
インターンやら 院やら何年も 大学にいるから だろうが
…で? 今日は 何の相談?
……こいつ
あくまで 祇園を 出る気は ないのね


今日は俺のことじゃなくて
夏世姉のことで来たんだよ！
あんた 秋からアメリカ行くって!?
あら？
耳が早いじゃない


本当なのか!?
夏世姉!?
そうよ
NY(ニューヨーク)よ
向こうの病院に就職が決ったの
準備もあるから来月中には渡米するわ
そんな訳であんたの身の下相談ができるのはこれきりよ
なんなら後任を紹介してってあげようか？
…夏世姉
私みたく外科じゃなく本当に精神科の医者をね
あんたまさか…


二度と祇園に戻って来ない気か!?
中学
高校
大学と
同世代の異性(女の子)と過ごせば
こいつも少しは正常な青少年に更生できるかと期待してたんだけど
まあね
母も死んじゃって身軽だしね
遂にダメだったか
そのつもりよ
更生失敗の最大の敗因はやっぱりアレかな?
乙女ちゃんとの童貞喪失(ロスバージン)
ニマ
納戸(なんど)に連れ込まれて強姦されたァ!?
誰に!?
乙女ちゃん!?
ナニ〜
ビェ
ビェ
あんた中坊になんてコトを!!
そやかて夏っちゃ〜ん
ひぇ〜
めっ


あのな
私 この前
初めて
いたしてん
ウラッ
ほしたら
えろう
気持ち
良かったん
エヘ
でな
他の男はんや
どうかな思て
恵ちゃん
試してみたん
うん
でも あの子
ヘタでなァ
ハズレ
やったん
うーん
せやさかい
もう恵ちゃんは
襲わへんよって
安心して
ゆうといてや
夏ちゃん
…乙女ちゃん
そーゆー問題
じゃ
ないでしょう
ヘタ…
ハズレ…
悩むな!!
初心者が
ヘタで
当り前だ!
忘れるな
あんたは まだ
中坊なのよ
そりゃ男なら
自信なくすのは
当然だけどさ
その隙を
つかれたのよね
恵ちゃん


どないした？恵ちゃん
元気ないな
お姉さん？
何ぞあったんか？
私でよかったら話しとうみ
年上のいい女に慰められたら
まあマザ・コン男なら一発よね
そうかァ
それは気の毒やったなァ
どうや？
私でよかったら教えてあげよかァ
あんたがそれでいいなら
他人が口出すことじゃないけど
……お姉さん
お姉さん
お母さん……


私には
どうしても
見えないのよ
……
「それでいい」
とはね
まだ餓えてる
まだ乾いてる
まだ泣いてる
だからこそ
妓達が何人も
入れ換わっている
訳だから
な…
何だよ?
夏世姉?


でもやっぱり
この病気は
もう
手遅れかなァ
だから
何だって
っ!?


お見送り
ありがとう
お元気で
皆さん
あんたもな
夏っちゃん
夏世姉
……
それでも
私は
祈るわよ
恵慈
夏っ
ちゃ〜ん


いつかあんたの前に
天使の様な女性が
現れて
その病気(ヤマイ)を
すっかり治(ナオ)して
くれることを
心から
祈るわ
金
世界一(セカイイチ)とかでなくても
出
相応に幸せに
なれることを
夏世姉…






お母はん
私(ウチ)頑張るし


……どない思う？
どない…て？お女将(かあ)はん


相模ちゃんが亡(な)おなって四十九日も済んだいうに
なんや 近頃様子がおかしいような…
どんな風に？ばあちゃん


どんな…て
そやなァ
「おかしい」んや
ないな
「以前と変った」
んやな
様子も
顔つきも
やけど
舞いも
…や
温習会を境に
なんかこう…
何か一ツ
心を決めた
そんな
感じや

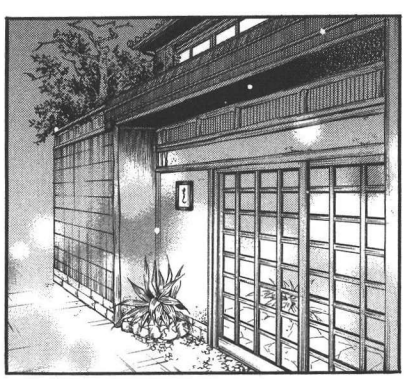

相模はん
姉はんが
亡うなら
はって
しっかりせな
思おて
すこおし
大人に
なったんや
ないん
どすか？
乙女…
そろそろ
胡蝶ちゃんの
衿替えを
考えはったら
どうどす？
衿替え
なァ
そやなァ
……
結花
恵兄はん？
ホラ
今月の
東京の
歌舞伎座の
チラシやノ
京治郎
小父さんが
出演てる
観に
行くか？
何？
わっ


兄はん？
姐さんの四十九日も終ったし
次の公休日にどうだ？
だったら夜の部の方の舞台か
新幹線でその日の内に戻って来られるな
大阪劇場
うん！
おおきに兄はん
この〝紅葉狩〟観てみたかったのや
お父はんの〝更科姫〟と〝鬼女〟楽しみやわァ


五代目の楽屋へ顔を出すか？
ううん 北浜の家の人間達と顔合せとおないさかい
いいのか？
うん お互い気まずい想いするだけやもん
……そうだな


結花！
これをもちまして本日の上演は
……もし
清白屋さん？
五代目からの伝言が……

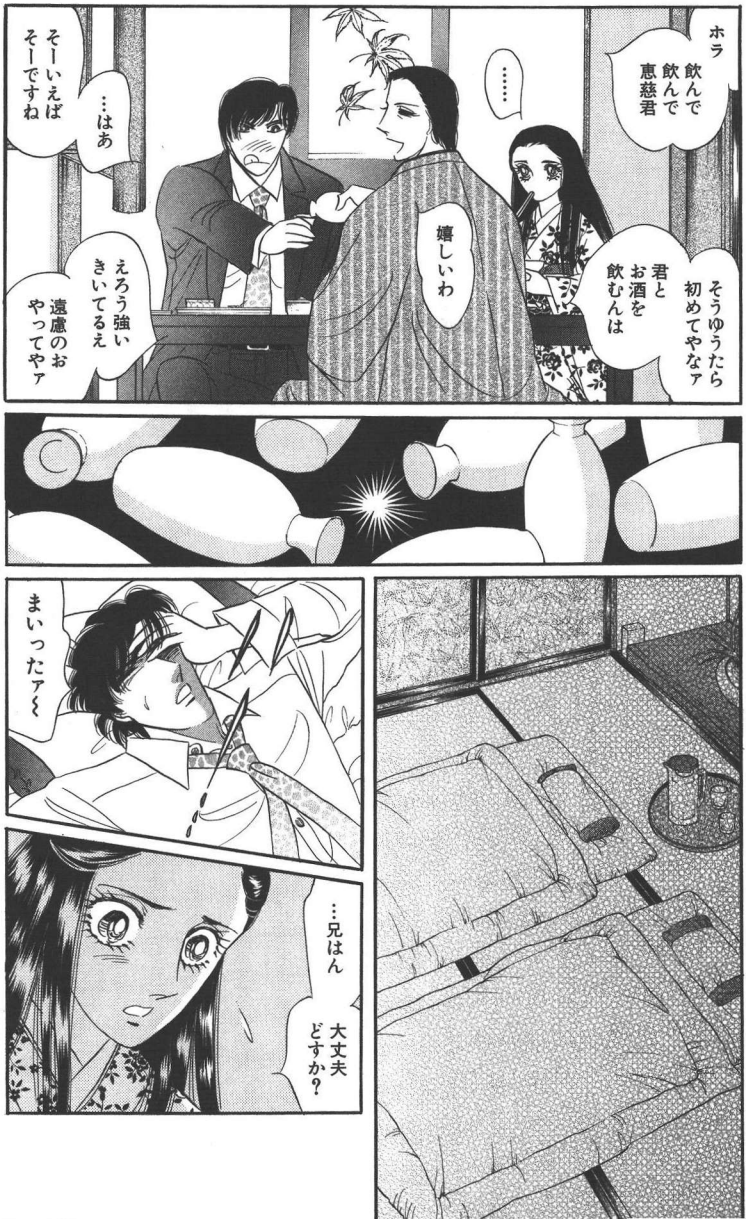

結花っ
恵慈君っ




五代目……
お父はん
結花
結花
ひどいやないか！
私にだまって帰ろうてしてたやろ!?


明日の朝一番で帰ればええやろ？
父娘の抱擁に水を差して申し訳ありませんが
このまま泊れるよう頼んどいたよって
ホラ座って二人とも
我々は新幹線の時間が…


相模の四十九日に行かれんですまなんだなァ
怒ってへんかァ？
ちっとも


ホラ
飲んで
飲んで
恵慈君
……
そうゆうたら
初めてやなァ
君と
お酒を
飲むんは
嬉しいわ
…はあ
そーいえば
そーですね
えろう強い
きいてるえ
遠慮のお
やってやァ
まいったァ～
…兄はん
大丈夫
どすか？


まさか京治郎小父さんがあんなウワバミとは〜〜〜〜〜
人間は見かけによらないな〜〜〜〜
うん
私も知らへんかったわ
任せとけ言わはったよって
どないしはるのやろ思てたんやけど
俺より飲んでたくせに
平気な足取りで帰ってたな
ほなな〜
明日も午前から舞台だって!?
役者ってな化物だな
兄はん着換えはる？
ダメだ〜〜
動け〜ん
まだ天井が回ってる〜〜
結花おまえ先に風呂に…
ほな！
え!?


……
結花
うん
兄はん
脱がそ
思て
おまえ
何を…
ちょ…
ちょっと
待て
結花
いいから
動ける様に
なれば
自分で
やるから…
それや
あかんの
兄はんが
動けへん内に
やらなならんの
や…
やるって
何を
……


うん
ナニを
すんの
これから
兄はん襲おて
モノにするのや
おい
こらっ
何だっ!?
そりゃ
せやかて
お母はんが
死んでしもた
さかい
早よせな
また兄はん
どこぞのお姐はんに
奪ってかれてまう
もん!
〝相模〟という
枷が外れて
今度からは
本気で
他の妓に
入れ込む前に
そんなん
私もう
いややっ!!


……おまえ
俺が好きなのか？結花
私のモンにする!!
ほうやっ!!
……いつから？
……ずっと
おチビの頃から
ホンマに気付いたんは
金剛の晴和はんのことがあった後…
二人でいろんなお舞台に出かけるようなって
観るモノ聴くモノ全部面白ろうて楽しゅうて
何より兄はんと一緒なんが嬉しゅうて


この男を
一人占めして
いられる
誇らしさ
恥ずかしさ
その時間の
恋しさ
愛しさ
切なさ…
他所の
お姐はんに
奪られんでも
衿替えしたら
もうこないに
出かけられへん
ようなるかも
しれんよって
せやさかい
チャンスは
逃がしとう
ないの
……
よせっ
待てって
っ
結花っ
……

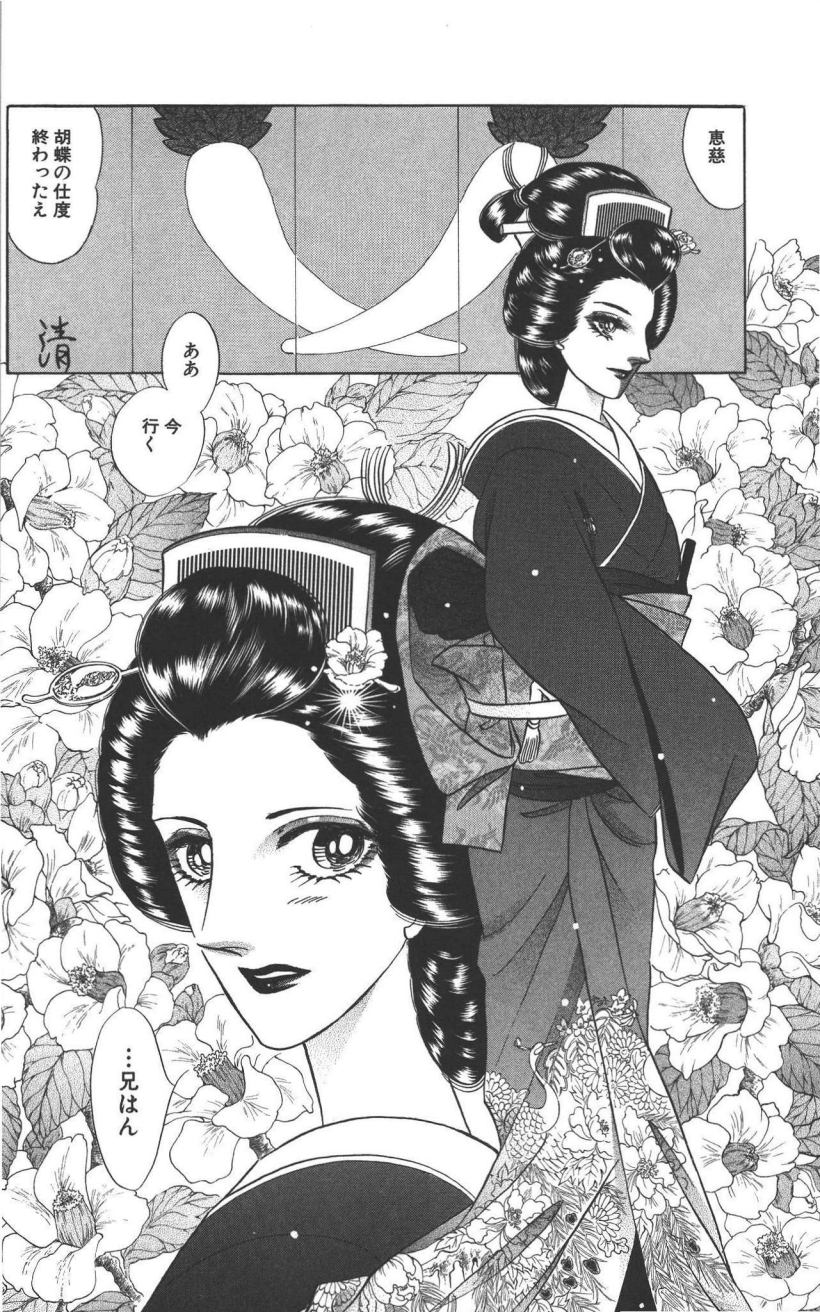

ひゃあ
……ったく
せめて衿替えまでは我慢しようと思ってたのに
……兄はん？
酔って…
ない
なんで!?
酔って動けないフリでもしてなきゃ
こんな所でおまえと二人身の置き所がないだろうが
恵兄はん!?


空木晴和とはどこまでだった？
え!?
どこまでやった？
…それは…三回
キスすらもか？
どこまで…て
晴和はんと私は何も…
他の男とは？
……兄はんっ
私はまだ誰とも…
……そうか
俺も生娘は初めてだ


に…いはん?
お互い
初心者だな
きっと
新鮮で
楽しいぞ
さあ
A・B・C
どこから
始める?
どこ…て?
キスは
跳ばすか?
……
いややっ
俺もだ






恵慈
胡蝶の仕度
終わったえ
清
ああ
今
行く
…兄はん


急がせたにしちゃあ
髪も細工も仕掛けも上出来だな
…ホンマにな
衿替えには少し早いのやけど
子供やのうなったんならしゃあないわ


東京で胡蝶が何かやるやろ思てたけど
京治郎はんから連絡もろた時は驚いたわ
まさかあんたがあの娘に喰われるなんてなァ


あのなお父はん私恵兄はんをモノにしとおすの
お父はん手伝おとくれやす
ゆっ結花!?


親バカの京治郎はんは甘いよって
結花の頼みは断われへん
私は胡蝶も大事やし孫もかわいい
どっちも幸せになって欲しいのやけど…



一咲也花二／おわり

《収録作品メモ》
●玄椿―花嫁御寮―　平成17年　メロディ12月号掲載
●玄椿―初花―　平成18年　メロディ２月号掲載
●玄椿―匂花―　平成18年　メロディ４月号掲載
●玄椿―咲也花―　平成18年　メロディ８月号掲載

花とゆめCOMICS
玄椿⑦

2006年10月10日　第１刷発行

著者　河惣益巳
©Masumi Kawasou 2006
発行人　内山晴人

発行所　株式会社　白泉社
〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町２－２－２
電話・編集 03(3526)8045
販売 03(3526)8010
業務 03(3526)8020

印刷所　図書印刷株式会社

ISBN4-592-18267-7
Printed in Japan HAKUSENSHA

●造本には十分注意しておりますが、落丁・乱丁（本のページの抜け落ちや順序の間違い）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して「業務課」あてにお送り下さい。送料小社負担にてお取り替え致します。但し、新古書店で購入したものについては、お取り替えできません。
●本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、上演、放送などをすることは、著作権法上での例外を除いて禁じられています。










9784592182672

ISBN4-592-18267-7

C9979 ¥390E

1929979003906

定価 本体390円+税

雑誌43784－11



花とゆめCOMICS

▶収録作品◀

京都の芸妓屋形・清白屋の胡蝶は、恵慈からのプロポーズを受け、晴れて花嫁に！大勢の人々が歓喜し、神々さえも二人を祝福した。そして、ついに明かされる過去の二人の経緯。時を重ね、徐々に育ててきた愛の形とは…!? 豪華絢爛、祇園ドラマティック・ストーリー第7巻登場!!

■メロディ掲載■

白泉社